Spring

シンガポール発 グローバル教育を考える本格的教育マガジン

MCI (P) 004/09/2022

シンガポール発 グローバル教育を考える本格的教育マガジン

Spring

2022年
12月号
保存版
Vol. 68
FREE COPY

イベントや教育情報満載
「Spring 教育」で検索！

次号は2023年1月10日（新年号）発行予定
年6回発行

最新情報をお届け！
メルマガのご登録はこちら

この人からエール
土浦日本大学中等教育学校 校長
堀切 浩一 氏

Studying in Japan
Ms. Daphne Jillian Gan Tan
京都先端科学大学
（Kyoto University of Advanced Science）

特別企画
コロナ禍を振り返って
～子どもたちに与えた影響～ 前編

お子さまから大人まで
冬休み
習いごと・ホリデープログラム

永久保存版
シンガポールの
教育機関
マップ・リスト

特集
今注目される
「リベラルアーツ」の学び
～21世紀を生き抜くための大学教育～

ウェブサイトはこちら
https://spring-js.com

2022年も、残すところ一ヵ月余りになりました。海外で子育てをされている皆さまにとりましては、年を重ねるたびに、その「一年の重み」を感慨深く感じるのではないかと思います。慣れるのに精一杯だった一年、土地勘をつかみ生活が楽しくなった一年、お子さまの成長を感じた一年、帰国を控え惜しみながら過ごす一年など。海外での子育ては不安や悩みがつきものかもしれません。しかし、今しかないお子さまのその一瞬に寄り添い、ご家族一丸となってご成長を見守りともに歩む日々の生活は、かけがえのないものだと思います。

今回、「この人からエール」で土浦日本大学中等教育学校の堀切校長先生を取材させていただきました。お話の中で、「帰国生の可能性の大きさに魅了された」というお言葉が大変印象的でした。海外で暮らしている皆さまが、バーチャルではなく現地で「実体験」をできることは、皆さまの「特権」ともおっしゃっています。過ぎてみればあっという間の海外生活だったとおっしゃる方が多いと伺います。一日一日を大切に、実り多い海外生活を送られますよう願っております。

本年もご愛読くださいましてありがとうございました。ご家族皆さまで、素敵なクリスマスと新年をお迎えくださいませ。来年もどうぞ宜しくお願いいたします。

編集部一同

次回は2023年1月10日（新年号）発行予定

表紙の人：島田 雅文さん と 征宗さん（11歳）

本誌掲載の内容は2022年11月25日現在のものです。発行予定：2023年1月、3月、4月、6月、9月、11月

無料 メールマガジン 登録はこちら!

Publisher　Junko Ogura
JS Bridge Pte.Ltd.
1 Scotts Road,
#24-10 Shaw Centre,
Singapore 228208
contact@email.spring-js.com

Staff　Yuriko Nakajima
Yoshiko Masuda
Aika Yoshioka
Rei Fukahi
Miho Watanabe

Design　Ayumi Graphica Pte.Ltd.
Printing　Print Dynamics Pte.Ltd.
表紙撮影　MamaRazzi（ママラッチ）
http://mamarazzi.sg

この人からエール

帰国生の可能性に魅了され人材育成に挑む

土浦日本大学中等教育学校
校長　堀切 浩一氏

はじめに

私は長らく公立中学校の教員を務め、その後、中学校受験の大手学習塾で指導をしていました。ちょうど受験業界には偏差値が浸透し、合否の尺度として定着していた1980年代のことです。模試で出た結果は概ね受験の結果に結びつくものでした。しかし、模試の結果を物ともせず挑戦校に挑み、周囲の予想を良い意味で覆す生徒たちがいました。海外で教育を受けた帰国生たちです。帰国生に限っては、偏差値では合格が見込めなくても見事に「合格」をたたき出す生徒が続出していたのです。当時の一般受験生ではありえないことでした。私は帰国生の可能性の大きさに魅了され、帰国生の才能と大いなる可能性を育む環境とはどのようなものか、海外在住期間にどのような教育を受けているのかをこの目で確かめたくなりました。

教育業界で充実していた私は、組織に強い所属意識を持っており、自分の立場をありがたく思いながらも、心のどこかではそこに依存しきっている自分の弱さにも気づいていました。そして、現状に甘んじることなく価値観や世界を広げていきたいという思いが次第に募っていきました。ちょうど帰国生の可能性の大きさに感銘を受けていた頃と重なり、私は海外に強い関心を抱き、思いを馳せるようになりました。そこから私の海外遍歴が始まりました。当時すでに東南アジアで海外に在住する日本人子女の教育に取り組んでいた方との貴重な出会いがあり、シンガポール、香港、そしてオーストラリアで日本人子女の教育に携わることになりました。その後、さまざまな人との出会いを通じて本校開校に携わるご縁をいただきました。海外で得た知見を日々の学校運営に生かしながら、国際社会に貢献できる人材の育成 に取り組んでいます。

帰国生をとりまく変化

本校は、開校当時より国内他校からの編入は認めず、唯一「帰国生」のみを途中編入可能とする学校です。開校当時は、保護者の駐在任期間際まで家族で過ごし一緒に帰国するご家庭が一般的で、中学2年生や3年生、高校1年生での編入希望者が多かったものです。近年では、保護者の駐在期間にかかわらず、お子さまの進学の区切りに応じて母子で先に帰国されるご家庭が多いように思います。お子さまがよりスムーズに教育環境に馴染めるようにというお気持ちがわかる一方で、貴重な海外での生活を一日でも長く体験されてはという気持ちが錯綜する思いです。

進路選択でも感じる変化があります。それは、理系選択者が増えたことです。以前は、帰国生特有の「英語の強み」を生かし、有名私立大学の文系に進学する人が圧倒的多数でした。近年では理系、特に理工学部や医学部の進学率が大変伸びています。本校で言えば、その理由の一つとして、先輩方の体験談の影響が大きいと言えます。有名私立大学文系に進学した卒業生たちの話にある、「高校生までは自分の英語力を過信していたが大学ではもはや特別でないことを実感した」というものです。有名私立大学となると、日本中から帰国生が集まり外国人教員数も多くなります。そのため、それまでの英語力では自慢にならないということは想像に難くありません。そのような体験談を聞くにつれ、進路指導でも英語力を過信せず、英語力だけに頼った勝負はしないように伝えています。

「真にグローバル」な英語教育

「英語でグローバル社会に貢献できる人材の育成」は本校が掲げる教育目標です。近頃の私立学校では聞き慣れた目標かもしれません。しかし、ここでいう「英語」とは、真にグローバルな意味を含んでいます。なぜなら本校の外国人教員は、全員、非英語圏出身者だからです。親御さんの世代では、クイーンズイングリッシュをしっかり学ばせたいという考えや、やはり英語を母語とするネイティブ教員から学ばせたいと思う方もいらっしゃるでしょう。しかし、国の垣根を超えてボーダレスにヒト・モノ・コトが動く現代、英語は単なる道具でしかなく、その英語ももはや人種の数だけ特有の「英語」が存在していることを体験しておく必要があると感じています。

そのため本校では、外国人教員はルーマニアやカザフスタン、ハンガリー、ラトビア、スウェーデン、ロシアなど欧州からも積極的に採用しています。さらに、中学2年次と高校1年次で実施するイギリス研修での寮生活を通して、英国であっても都会と下町とでは話されている英語は異なり、皆がハリーポッターみたいな英語を話すわけではないことを実感しているのです。

高い進学実績が期待される「理系インタークラス」

本校では開校以来から最難関理系大学の高い進学率を実現してきました。過去５年間の進学実績を見ても、理系生徒のおよそ半数が医歯薬獣医学部・最難関理系大学への進学を実現しています。さらに、2019年に「理系インタークラス」を設置したことで、今後は理系進学者を一層手厚くサポートできると確信しています。同クラスは、中学1、2年次より英語・数学は習熟度別クラスで学び、3年次に一クラスの生徒（学年の20%程度）を選抜します。早い段階で数学を諦めることがないよう指導し、探究型学習を徹底しています。課外ゼミや実験授業などを通して養われる自然科学に対する知的好奇心は生徒の学習意欲の礎になっており、SDGsに関わる地球温暖化や経済格差などの諸問題を解決し、世界の人々と対話のできる能力を養っています。その成果は目を見張るものがあり、日本国内の大会では、高円宮杯中学校英語弁論大会での県優勝や、文部科学省後援「自然科学観察コンクール」において、中学2年生の生徒が文部科学大臣賞、本校が学校奨励賞に輝いたほどです。

探究学習を極めた「理系インタークラス」

お子さまの進路選択で大切なこと

お子さんの進路選択の際には、「どうか成績で選ばないでください」とお伝えします。日頃から目的意識を持って行動し、ぜひ自分の体験の中で関心を持った分野に進むことをおすすめします。お子さまの「学ぶ意欲」を損なわないためにご家庭でできる工夫、それは、「勉強しなさい」と強要しないことでしょう。難関大学に合格した生徒に聞くと、異口同音に「勉強しなさいと言われたことは一度もない」と答えます。多感な中学高校時代には、親に言われるとむしろ反骨精神が芽生えるものです。親御さんの立場では、お子さまが勉強しているのか気になって仕方ないこともあるでしょう。そのような時は「何してるの？」と間接的な聞き方にとどめ、関心を持って見守っていると伝わる声がけが良いでしょう。親だからと頭ごなしに命令口調で発言したり、何かモノで釣る、ルールで縛るという方法は、絶対に逆効果なのです。

目標達成のためには、お子さん自身のモチベーションを高めるのが一番の近道です。本校の卒業生で、国際医療に関心を持ち医学の道に進んだ生徒がいました。きっかけは中学2年次のイギリス研修中に救急車で搬送された経験でした。イギリスでは医療費が無償なため、日本の医療事情との違いに関心を持ち、医療系に進みたいと感じたのだそうです。本校のさまざまな体験の場で将来につながる目標を見出す生徒は少なくありません。自分の将来のイメージに向き合い社会にどう貢献すべきかという視点で内発的動機を重んじ、進路を選択していただきたいと切に願います。海外ではお子さまと対話する時間が多く、理想的な環境だと感じます。日頃からお子さまの関心事に耳を傾け、時に一歩離れて見守りながら、お子さまが最善の進路選択をされることを願っています。

海外に暮らすご家庭にメッセージ

私の海外経験から、空港で一歩踏み出した瞬間にその国独特の香りを感じることができると思います。香港は臭豆腐、シンガポールはココナツミルク、日本は醤油の匂いと言われていますが、皆さんはどのように感じるでしょうか。

海外で生活している方の特権は、バーチャルリアリティーではない、正に現実で素晴らしい体験ができていることです。現地で見て感じる経験とは、知識と実体験が融合した得難いものなのです。それらの体験は、必ずや一生の宝となり自分の拠り所になるに違いありません。学校内でも帰国生から聞く現地の体験談には力強さがあり、一般生をもその世界に引き込んでくれるほど別格の影響力があります。皆さんにはその尊さを感じていただき、貴重なチャンスを逃さずに思う存分体験していただきたいと思います。家でゲームやメタバースに時間を費やすのはもったいないことです。親御さんもご一緒に、海外体験という生きた知識にとどまらず五感を研ぎ澄まして日々の生活を送り、海外での異質性・多様性を体験してください。きっといろいろな気づきがあるに違いありません。

国によっては、日中は学校、夜は学習塾、週末はその宿題に追われがちで、駐在期間の多くを学校→塾→家 というトライアングルの中で過ごす方もいらっしゃると伺います。帰国を見据えた学習の時間を削るようおすすめするつもりはありません。しかし、シンガポールであれば週末のちょっと空いた時間にチャイナタウンやインド人街に行き、いろんな文化に触れることはできるでしょう。オーチャードを歩くだけでも、見るもの聞くもの食べるもの全てが日本とは異なるはずです。インド人街のホーカーで素手で食事をするもの面白いかもしれません。ご帰国後の皆さんのご活躍を、期待してやみません。

Profile

堀切 浩一（ほりきり こういち）氏

宮崎県の公立中学校教員から大手学習塾を経て、シンガポールや香港、オーストラリアにて海外教育事業のDIRECTORとして従事。2003年、土浦日本大学中等教育学校開校に参画。21年より現職。

バックナンバーはこちら https://spring-js.com/ グローバル教育 ▶ この人からエール

海外生の今

「日本ではできないことに挑戦した海外生活」

海陽中等教育学校 4年生(高1) **永野 晴士**さん

10～12歳(小4～6) Stamford American International School(SAIS)
12歳(小6) ACS International School
13歳～(中1～) 海陽学園 海陽中等教育学校

10歳でシンガポールへ

10歳のときにシンガポールへ引っ越しました。「せっかく海外に行くなら」と考えシンガポールのインターナショナルスクールに通うことを自ら決めましたが、はじめは英語が全く理解できず苦労しました。両親からは「自分から話しかけないといつまでも話せるようにならないよ」とアドバイスを受け、積極的に英語でコミュニケーションを取るように心がけました。サッカーや鬼ごっこなどの遊びを通じて、友だちが増えていき、それ以外にも海外ドラマを英語字幕で観たり、できる限り翻訳機を頼らないようにするなどさまざまな工夫をしたことで英語力がついていきました。

充実した学校生活

シンガポールでは「日本ではなかなかできないことに挑戦しよう」と思い、学校のゴルフチームに入りました。Stamford American International Schoolは室内練習場があるなど、ゴルフの設備が整っていたため充実した練習ができました。両親にもサポートしてもらいながら、土日はゴルフの練習場にも通いました。その結果、大会に出場して2位の成績を残せたことはとても良い経験となりました。

ゴルフの大会表彰後

また、学校でDeepavaliというインドのお祭りに参加したことも楽しい思い出です。それまでその存在自体を知らなかったのですが、色彩豊かな装飾が施された盛大なイベントで感動しました。さまざまな文化を知ることができたこともシンガポールならではの貴重な経験でした。小6のときに家族の本帰国が決まりました。しかし、まだシンガポールの学校で学びたかったため、寮のあるACSインターナショナルスクールに転校し一人でシンガポールに残ることにしました。

単身での寮生活と中学受験

一年間、家族と離れてシンガポールで寮生活をしていましたが、将来は日本の大学に進学したいと思っていました。幼少期に観た『TOP GUN』をきっかけに空が大好きになったので、防衛大学校に入り、航空自衛隊のパイロットになることを目指しています。

当初は中学受験をするつもりはありませんでしたが、学校の環境が大学にとてもよく似ていること、成績次第では特待生の制度があることが決め手となり、海陽学園の受験を決めました。シンガポールでは日系の学習塾に通い基礎的な日本の勉強内容は学習していましたが、ACSに転校したタイミングで塾を辞めていたので、受験まで半年以上のブランクがありました。冬休みに日本へ一時帰国して帰国生向けの塾に通い、短期集中で勉強した結果、無事に海陽学園に合格することができました。

帰国後の戸惑いと英語力の維持

中学に入学した当初は、日本独特の人間関係にあまり馴染めませんでした。先輩との「上下関係」もよく理解できず、空回りしていたことも多かったと思います。主に部活を通じて、日本ならではの人間関係を学び、現在では先輩とも良い関係を築いています。

学校では「AEC(Advanced English Class)」という帰国生向けの英語クラスに入っています。通常の日本のカリキュラムでは学べない高度なアカデミック英語を学んでいるので、英語力の維持、向上に大きく繋がっています。

英語の授業にて

授業ではリサーチを行うとき、多くの最新情報は英語の記事から得ることが多いため、翻訳をせず、直接理解できることは有利だと思います。英語力以外にも、シンガポールのインターナショナルスクールでは「リサーチワーク」と呼ばれる探究学習を多く取り入れていたので、「リサーチの仕方」が身につきました。そのスキルは高校生になった今でも生かされています。

海外生へのメッセージ

海外生活中は、「日本では絶対しないと思っていたことに挑戦する」ことを強くおすすめします。当時学校で中国語をはじめて学んだことは貴重な経験で、機会があれば学び直したいと思います。自分が「やったことがないこと」「やってみたいこと」にトライする価値は大いにあります。ぜひ限りある海外生活を楽しみ、いろいろなことに挑戦してみてください。

お母さまより

小学4年生で渡星した当初は、インターナショナルスクールに入学することを不安がっていましたが、持ち前の明るさで、すぐに友だちを作って学校生活を楽しんでいました。家族が帰国する際も自身の希望でシンガポールに残り、別のインターナショナルスクールに転校して約一年間、寮生活をしながら通学していたので、成長を頼もしく感じていました。今後もこの経験を生かして、いろいろなことに挑戦してもらいたいと思います。

シンガポール日本人学校の広場

第49回 中学部

「つなぐ」

休眠に近い状態だった学校行事にも大きな変化がありました。それらを「つなぐ」ことをキーワードとして考えてみます。

9月下旬に実施された獅和祭(しおんさい)は3年ぶりに保護者の入場がかないました。午前は合唱コンクール、午後は有志による発表が行われ、各階の廊下には生徒の作品も展示されました。

この2年、新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、音楽の授業での歌唱は全くなく、校舎で生徒の歌声を聴くことはありませんでした。3年生にとっては中学校に入学して初めての合唱でしたが、歌う自信の喪失だけでなく、仲間と合唱する楽しさも忘れていました。

3年ぶりの獅和祭

前途多難のスタートでしたが、練習を繰り返すことで自信を取り戻し、そのハーモニーは日を追うごとに美しくなり、本番での歌唱が待ち遠しくなりました。

3年生のパフォーマンスは圧倒的でした。みんなで一つのものに取り組む姿は美しく、聴く者の心を震わせました。

グローバルクラスの3年生がNUSH(シンガポール国立大学附属数理中学校)の生徒と交流を行いました。7月には本校の生徒が先方を訪問し、9月はNUSHの生徒が本校を訪問しました。その授業風景は、両校の生徒が数年来の友人のような一体感がありました。

授業の様子

「言葉や文化の違いが壁になるか、何も感じないかは自分たちの心の持ち方次第だ」と交流を振り返った生徒の言葉に象徴されるように、互いのアイデンティティを尊重しながら学ぶ姿に、本校の目指す「グローカルな人材育成」の希望を感じました。

獅和祭とNUSHとの交流は、仲間を「つなぐ」縦と横の関係、初対面の者同士の横の関係です。コロナ禍ではオンラインでの活動に可能性を見出し、コロナ後は対面での取り組みに新たな価値観を加えて歩み始めました。

JSS シンガポール補習校の広場

第19回 日本の伝統文化を学ぶ「お月見集会」

本校では、毎年10月に「お月見集会」を行います。

「お月見の由来を知り、日本の伝統文化に親しむ」ことがめあてです。今年は、本校のAVルームに集まってお月見にまつわる話を聞いたり、日本人会「箏の会」による箏(琴)の演奏を聴いたりして、日本の秋を味わいました。

(第1部) 校長先生のお話

(第2部) 日本人会「箏の会」による演奏とお話:「花さき山」

集会後には、児童生徒が感想を書き、学びを深めました。

今回の集会は、小学1・2年の低学年、小学3～5年の中学年、小学6年・中学部の3部に分けて実施しました。

低学年はしっかりと椅子に座り、お話や演奏を最後までよく聴いていました。興味を持って集中している姿は、とても立派でした。

中学年は、お話が昔話風だったため内容をすべて理解することが難しかったようですが、しっかりと話を聞く態度は素晴らしかったです。「箏の会」の生演奏で琴の音色にじかに触れたことに、とても感動している様子でした。

(第3部) 歌「月」

小学6年生～中学部では「荒城の月」を歌いましたが、歌詞を知っている生徒がいたことに驚きました。歌詞には難しい言葉が多く、内容を理解するのに苦労した様子でしたが、参加態度も落ち着いており、しっかりと日本の伝統文化を感じ取っているようでした。

この集会を通して『お月見』という日本の伝統文化を理解できたことでしょう。心穏やかな優雅なひと時を過ごすことができました。

お月見集会の内容

第1部	第2部	第3部
小6・中学部(92名)	小3～5(125名)	小1・2(113名)
校長先生から、お月見の由来とお話		
題「観月の宴」	題「十五夜お月様」	題「お月様」
日本人会「箏の会」による演奏とお話:「花さき山」		
歌「荒城の月」	歌「証城寺の狸囃子」	歌「月」

海外生の今

「シンガポールで触れた異文化・多様性」

土浦日本大学高等学校 特別進学コース 特進クラス 2年生 **香林 壮瑛** さん

4歳(年少)～ シンガポール日本人幼稚園
7歳(小1)～ シンガポール日本人学校チャンギ校
13歳(中1)～ シンガポール日本人学校中学部
16歳(高1)～ 土浦日本大学高等学校

13年間のシンガポール生活

私は、2歳から中学校卒業までをシンガポールで過ごしました。渡星したときのことは幼かったので覚えていませんが、家の周りやプールなどで外国人の子と毎日仲良く遊んでいたようです。当初は5年ほどで帰国する予定だったので、帰国後すぐに馴染めるよう日本人幼稚園から日本人小学校に進学しました。結果的に長期間滞在することになりましたが、すでに友人も多くいたため、日本人学校に通い続けました。

シンガポール滞在時

小学生のときは、水泳やボルダリングを習っていました。水泳は現地のスイミングスクールに通っており、はじめは泳法などの英語がよくわからず不安で、周りの人の動きを見ながら泳いでいました。そのうち、現地の子どもと少しずつコミュニケーションが取れるようになり「完璧な英語でなくても気持ちがあれば伝わる」ことを実感しました。

シンガポール生活で特に印象に残っていることは、イスラム教の断食です。知り合いのマレーシア人の家族と断食期間中にレストランに行く機会があり、日の入りの時刻にお経が流れて驚いたことを覚えています。また、断食明けを祝う「ハリラヤアプサ」という祝日には、その家族の家に招かれ、みんなで食事をしました。見たことのない料理をたくさん食べ、同じ年頃の子どもたちと一緒に遊んだことは、思い出深く貴重な経験となりました。

日本の高校に入学

日本の高校への進学を考えていた時期はコロナ禍で一時帰国ができなかったこともあり、シンガポールで受験ができる寮のある高校を探していました。

事前の学校見学や説明会には参加できませんでしたが、シンガポールでオンラインの学校説明会に参加したり、日系の学習塾に通って受験対策を行ったりしました。

土浦日本大学高等学校は、学力や進学大学のレベルに合わせた3コース5クラスから選択できることや寮があること、帰国生の受け入れ実績が多いことが決め手となり、進学を決めました。

充実した高校生活

高校に入学するまで日本で生活した経験がほとんどなく、公共交通機関に乗ることも一苦労でした。寮生活が不安だったこともあり、はじめは誰とも話せずにいましたが、徐々に友人もでき慣れていきました。

英語については、日本人学校でネイティブの先生に授業を受けていたこともあり、中学1年生の時に英検準2級を取得でき大きな自信となりました。最近は、さらに上級の取得を目標に勉強をしています。シンガポールでは現地のラジオを毎日聴いてリスニング力が鍛えられたので、帰国後も寮の部屋で英語のラジオを聴くように心がけています。授業で多くの英単語や文法を学習しているため、より内容を理解できるよう、以前より意識して聴くようになりました。

高校では特別進学コースに在籍しています。英語はネイティブの先生による少人数制授業で、一人ひとりが何度も発言する機会があり、英語力の向上を実感しています。

「インタレストラーニング」と呼ばれる科目外の講座では、自分の興味がある講座を選択することができます。私は「青春18きっぷ」を使った日帰り旅行を計画・実行し、旅行後にその内容を発表する講座を選びました。鉄道旅行を計画する面白さや難しさを経験し、各地の知られざる名所を訪問し、視野を広げ、それを発表します。先生方はアドバイザーとして親身にサポートくださいました。主体はあくまで生徒たちで「計画・調査・実行・発表力」など、さまざまなスキルを磨くことができました。

インタレストラーニング

シンガポールで培った経験や高校での学びを生かし、将来は航空整備士や建築関係の仕事に就きたいと考えています。

海外生へのメッセージ

海外で生活していると普通に思っていた日常でも、帰国後に振り返るととても貴重な経験をしていたということに気がつきます。現在、海外で生活している皆さんも毎日を大切に過ごしてください。

保護者より

帰国生の受け入れが多く、寮もしっかりしている点を重視して高校を選びました。13年間シンガポールで育ったため、はじめは不安でしたが、先生方の親身なフォローのおかげで、しっかりと生活できているようです。多国籍な環境で育ったため「世界は広い」ということを身をもって知っているので、高校生活や今後の人生に生かしてほしいと思います。

教育の現場から

ご家庭ならではの学習をしませんか

日々、沢山の保護者の方にお会いしていると、「子どもが家で勉強しない」「自主的に学習に取り組まない」「勉強して欲しいが、具体的にどんな勉強をすると良いか分からない」といったご相談を受けることが多くあります。

このようなお悩みをお持ちの方には、「ご家庭ならではの学習」をおすすめしています。帰宅後、学校の宿題やテスト勉強に取り組む時間は必要です。それとは別の学習時間を「ご家庭だからこそできる学習」に充ててみてはいかがでしょうか。

私の「日本語クラス」では、少し変わった宿題を出しています。それは、与えられたテーマについて自分で調べ・考え・アイディアを形にして・言語化する(伝える)ことです。一見、お遊びのように見える内容もありますが、これらの作業はお子さまの表現力を高める大切な学習なのです。学校で優れた成績を修めるには、自分の意見やアイディアを論理的・具体的に言語化する必要があるため、この学習法が役立ちます。

この学習法は、ご家庭でも簡単に取り入れることができます。テーマの一例として「新しいアプリやサービスを開発しよう!」があります。このテーマについて、皆さんは、どのようなアイディアを思い浮かべますか。「日本語クラス」の生徒たちは、じっくり考え、一人ひとりが異なるアプリやサービスを発表しました。ある生徒は、VR上に実際のピザ屋を再現し、そこで商品の確認や注文ができるアプリを考えました。他の生徒は、傘のレンタルサービスのアイディアを発表し、論理的・具体的に言語化する作業を楽しみながら取り組みました。

このような作業を通して、お子さまは自分のアイディアを形にする楽しさを経験し、自主的に学習するようになります。保護者の方は、都度テーマを考える必要がありますが、お子さまと一緒にディスカッションをすることは、親子のコミュニケーションが深まり、楽しく家庭学習をする習慣にもつながります。

ご家庭では、学校や塾では学ぶことができない「ご家庭ならではの学習」に取り組んでみてはいかがでしょう。

Minerva Education Centre 代表
佐藤 剛 先生

日本で学ぶ・日本を学ぶ

Springでは、日本の大学で学んでいる留学生の方に、日本で学ぶことの魅力や日本・日本語への興味についてお話を聞いています。
シリーズ第20回目は、京都先端科学大学で学ぶフィリピン出身のダフニ・ジリアン・ガン・タンさんです。

Name: Daphne Jillian Gan Tan

> If you're hesitating because you're scared, go for it anyway. Not everyone gets the opportunity to even make a choice, might as well take it.

Currently studying at Kyoto University of Advanced Science, Department of Mechanical and Electrical Systems Engineering.

Educational Background
Primary School : Quezon City Christian Academy, The Philippines
Secondary School : Multiple Intelligence International School (STEM Strand), The Philippines

Q. What made you apply to a university in Japan?

Japan is well-known internationally for their technologically innovative advancements. Access to economical, efficient, and effective healthcare is nearly unheard of in the Philippines. People suffering from illnesses often must seek out medical care from overseas. But then again, this is an option only available to those who was financially well-off. I typically dislike people saying cliché, righteous things, but I do sincerely believe in people having a "greater purpose" in life. Sincerely, I want to make this mine. Having seen countless people suffer from horrible illnesses and having to struggle finding finances to make it through the month.

Being able to foster holistic development in a community outside my safe space—in this case, the comfort of my parents' house—is an opportunity that will ultimately push for positive change in both my personal life and my home community when I get back. It is an opportunity my parents worked hard for me to be able to have. Despite financial struggles in my early childhood, my parents pushed themselves out of their own "safe space" to give me opportunities they never even knew existed in their time.

Q. Please tell us about your study at KUAS.

My faculty mainly stays within the KUAS' Uzumasa campus. Having face-to-face classes on campus is definitely an enjoyable experience as school grounds are very pleasing to the eyes. We are allowed to ask the professors questions and they are always open to help when we ask for it after classes. The assistant professors every so often teaches a class and are very open to feedback for improvement. The international professors are happy, witty, and approachable individuals. When I was seriously sick for approximately 2 weeks, the professors were more than accommodating to help me catch up with the work I missed during this period of time.

As an international student at KUAS, the officers are some of the most friendly, eager to help people I have ever met in my life. My classmates and I have asked about everything from "Where do I buy an adapter?" to "How do I apply for a Japanese Bank Account?" and they have been nothing less than pleasant regardless of how annoying we may be. The school has open-mindedly made adjustments according to suggestions and feedback from the international students.

Developing relationships with the local students is no issue either. Though most struggle with English, they do their very best to put in effort to talk to the international students. I do have to admit that the language barrier is frustrating sometimes, but it is fun nonetheless talking about our differences and similarities culturally. Making friends with the international students is no issue at all as everyone I have interacted with have been great.

Q. What is your life like in Japan?

Life in Japan has been quite the rollercoaster ride. There are boring days, frustrating days, stressful days, exciting days, and fun days. Getting used to the mundane lifestyle here was quite the adjustment as I was quite spoiled back at home. Waking up, preparing for school, half a day at school, getting home, and having to do chores was the biggest culture shock for me. Here, you must take charge of your own happiness. You must actively make plans, look for new places to go to create opportunities to have fun. I assigned Fridays after school to do all my house chores, laundry, and throwing out trash (we were lucky enough to have an apartment trash system that isn't time-bound). Afterwards, I usually go to Shijo to chill by Kamogawa River with my friends and talk about life, play around, and befriend strangers. Every so often, we go out to find new places to eat.

Q. What are your future plans after graduating from KUAS?

To be frank, I would like to keep my mind completely open to all opportunities that may come along. For now, I want to go into biotechnology in the medical field, but this is also subject to change. The only solid plan I have in my head is I want to buy my parents a nice house they can spend their retirement in.

Q. Message to students who are considering studying in Japan.

A quick tip from someone who has been living in Japan for several months is to establish a like-minded friend group because it is true that it gets lonely here. There will definitely be days when you finish class and dread going home to be alone in your room. It takes time for some people. For me it took a little over a week to find people who I genuinely enjoyed being around. These people have been my constants that I have dragged around to act as touristy as possible throughout my entire stay in Japan.

If you're hesitating because of something like "Oh I can't live on my own", go for the dormitories! All my friends stay in the dormitories and have developed unquestionable bonds with those they live with. Everyone is always down to help, answer a question, and even go with you to run errands. If you're hesitating because you're scared, go for it anyway. Not everyone gets the opportunity to even make a choice, might as well take it.

今注目される「リベラルアーツ」の学び

～現代の課題に立ち向かえる人材輩出を目指して～

新型コロナウィルス感染症流行や世界各地で起こる紛争問題、SDGsなど、現代社会が抱える問題はますます複雑化しています。これらは一つの専門分野だけで解決することは難しく、今後は学術的レベルでの幅広い知識や思考力、多様な視点を持つことが求められると考えられています。

学生の可能性を狭めることなく、科目・分野の垣根を超えて幅広い教養が身に付く「リベラルアーツ」教育は、日本でも昨今注目を集めています。

Springでは昨年に引き続き、「リベラルアーツ」の概要や日本の大学の取り組み、世界の「リベラルアーツ」についてご紹介します。

◆「リベラルアーツ」とは？

「リベラルアーツ」はラテン語「Artes Liberales」を語源としており「国家・政治からの影響を受けず、自由で制限のない教育」という意味があります。古代ギリシャを発祥に、欧州の大学へその学びは引き継がれ、17世紀頃には米国にも伝播しました。

◆日本の大学における「リベラルアーツ」

日本の大学は、大学入学時から学部を決めて専門分野を学ぶ形が主流でしたが、戦後「リベラルアーツ」教育を専門とする大学が開設されたり、1・2年次で「リベラルアーツ」教育を受けた後に専門を極めていく大学も増えてきました。また、最近では専門と「リベラルアーツ」の学びを4年間並行して履修できる大学も存在しています。

「リベラルアーツ」は一般的に「教養」と訳されますが、日本の大学で広く展開されている「一般教養」とは異なります。科目・分野の垣根を超えた「学び方」であり、各分野を関連づける「思考プロセス」を学ぶ学問であると言えます。大学卒業後どのように社会に関わっていきたいのか、その志向から学びの道筋を多様な選択肢の中から選択できるのです。

日本の主な大学リスト（50音順） ※2022年11月現在、Spring調べ。

	大学名	学部またはプログラム名
国公立	岡山大学	グローバル・ディスカバリー・プログラム
	お茶の水女子大学	全学部（文教育学部、理学部、生活科学部）
	国際教養大学（公立）	全学部（国際教養学部）
	千葉大学	国際教養学部
	筑波大学	全学群、総合学域群
	東京工業大学	全学部
	東京大学	教養学部
	東北大学	全学部
	横浜市立大学（公立）	国際教養学部
私立	桜美林大学	リベラルアーツ学群
	神田外語大学	グローバル・リベラルアーツ（GLA）学部
	国際基督教大学（ICU）	教養学部（College of Liberal Arts）
	上智大学	国際教養学部、Sophia Program for Sustainable Futures（SPSF）、理工学部（グリーンサイエンス・グリーンエンジニアリング）
	聖心女子大学	現代教養学部
	東京女子大学	現代教養学部
	同志社大学	国際教育インスティテュート国際教養コース（ILA）
	フェリス女学院大学	全学部（文学部・国際交流学部・音楽学部）
	法政大学	GIS（グローバル教養学部）
	明治大学	全学部
	山梨学院大学	International College of Liberal Arts（国際リベラルアーツ学部）
	立教大学	Global Liberal Arts Program（GLAP）
	立命館アジア太平洋大学（APU）	国際経営学部（APM）、アジア太平洋学部（APS）、サステイナビリティ観光学部（ST）
	立命館大学	グローバル教養学部（College of Global Liberal Arts（GLA））
	早稲田大学	国際教養学部（School of International Liberal Studies（SILS））

筑波大学

東北大学

東京工業大学

東京大学 駒場Iキャンパス

国際基督教大学（ICU）

上智大学

立命館大学

画像提供：各大学

◆ 世界の潮流：アジアの「リベラル・アーツ」

取材協力・画像提供：シンガポール国立大学（NUS）

2022年7月、新たに「NUS College」が設立

これまでアジアの「リベラルアーツ」を代表する存在であったYale-NUS（米国の名門イエール大学（Yale University）とシンガポール国立大学（NUS）が共同で運営）は、2025年に閉鎖されることが決定し、すでに新入生の受け入れを終了しています。その一方でNUSは、2022年7月、特に優秀な成績を収める学生（Honours）が学ぶ、「NUS College」を新たに設立しました。初年度である22年度は世界各国から約400名の学生が在籍しています。

NUS Collegeは「リベラルアーツ・カレッジ※P15参照」ではないものの全寮制で学問に集中できる環境であることや、少人数授業によるきめ細やかなサポートなど、「リベラルアーツ」における教育基盤を備え、さまざまな専攻分野を追究する大学です。これまでNUSで提供されたアカデミックプログラム（University Scholars Programme）とYale-NUSでの経験や実績を融合させ、専攻分野は「コンピューターサイエンス」「人文科学」「工学」「法律」など、実に50以上に上り、シンガポール国外への留学の道も開かれます。

今後もシンガポールにおける「リベラルアーツ」教育は、ますます発展していくことでしょう。

NUS Collegeについて 詳細はこちら ⊕https://nuscollege.nus.edu.sg/

「リベラルアーツ教育」を提供する大学に聞きました。

国公立大学

筑波大学

学部

全学群、総合学域群
本学は、開学当初から「教養課程」と「専門課程」を区分していません。教養教育と各学群・学類における専門教育を有機的に連携させ、必要なタイミングでどちらの学修もできる自由度の高い教育課程を編成しています。

特徴

- 共通科目の「総合科目」により、さまざまな学問分野への造詣や社会汎用的な問題を学問分野に還元してゆく視座を醸成するとともに、自らの専門以外の科目の履修を促すしくみを全学的に組み込んでいます。
- 自分の専門分野だけでなくさまざまな分野を体系的に学べるように、高校卒業程度の知識を前提とした「専門導入科目」を開設しています（すべての学類・専門学群からさまざまな科目が提供されています）。専門導入科目を足がかりとして、自分の専門分野以外のさまざまな科目を「関連科目」として履修できます。

入試形式・出願／入試時期

学校推薦型選抜、一般選抜、
総合型選抜（AC入試等）、
グローバル選抜（IB特別入試等）
出願：学校推薦型選抜 11月、一般選抜1～2月
入試：学校推薦型選抜 11月、一般選抜2～3月
※総合型選抜・グローバル選抜の詳細はWebサイトをご参照ください。

参照 ⊕https://www.tsukuba.ac.jp/admission/index.html

大学からのメッセージ

国内最大規模の広さを誇るキャンパスは、東京から45分と近距離でありながら、都会の喧騒とは無縁の場所にあり、自由にじっくりと考え、創造力を育て、表現力を養える環境です。
開かれた大学として国際性豊かなキャンパスライフを実現するため、奨学金や多言語対応のカウンセリング提供、日本人学生と外国人留学生の交流機会創出など、多岐にわたる学生支援をしています。筑波キャンパスでお会いしましょう。

東北大学

学部

全学部
初年次から高年次、大学院学生に開かれた「全学教育科目」で、新しい教養から現代的素養まで幅広く提供。※本学ではリベラルアーツ関連学位を取得できません。

特徴

写真提供：東北大学

- 初年次に文系・理系混合クラスで"学問：学び 問う"経験を培う。
- 情報教育、国際教育、キャリア教育、地球規模課題からなる「現代素養科目群」で、現代的知識技能に関する文理・分野横断型の授業を実施。意欲ある学生に複数科目を組み合わせたプログラム「挑創カレッジ」を提供（コンピュテーショナル・データサイエンス・プログラム、グローバルリーダー育成プログラムなど）、修了者には国際技術標準規格のデジタル証明書「オープンバッジ」を発行。

入試形式・出願／入試時期

一般選抜、総合型選抜、特別選抜（国際バカロレア入試、帰国生徒入試、グローバル入試Ⅰ期・Ⅱ期 等）
※対象学部や出願・入試の時期は以下のURLを参照

参照 ⊕https://www.tohoku.ac.jp/japanese/exam/exam/

大学からのメッセージ

異なる専門分野との協働は、新しい知を創造する第一歩として非常に重要です。皆さんには、未来社会に立ち向かう基盤として、学問を広く捉えるマクロな視点、関連する専門分野を組み合わせるメソな視点、ある専門分野を追求するミクロな視点の各スケールで物ごとを見つめる視野と知識を備えていただきたいと考えています。大変革時代の社会を世界的視野で牽引するリーダーを目指す皆さんを、本学は教育・研究面から応援します。

東京工業大学

学部

全学部
「教養コア学修科目」として、自己発見と動機付けを行う東工大立志プロジェクト、志をもとに将来展望を描く5,000～10,000字程度の文章を書き上げる教養卒論、リーダーシップ道場（修士課程）、教養先端科目（博士後期課程）。
※本学ではリベラルアーツ関連学位を取得できません。

特徴

- 学士課程から博士後期課程まで、専門分野を軸として東工大流のリベラルアーツ必修科目を学ぶ。
- 「社会性」「人間性」「創造性」を兼ね備えた「志」ある学生の育成。
- 正解を探すのではなく、自らの人生への問いを立てることを学ぶ。

入試形式・出願／入試時期

一般選抜（前期日程）、学校推薦型選抜、総合型選抜など
出願：推薦・総合12月、一般1～2月
入試：2月

参照 ⊕https://admissions.titech.ac.jp/admissions/admission/admission/date

大学からのメッセージ

海外生の皆さんには、日本在住の日本人が普段経験していないであろう、世界各国で感じていること、それを日々克服していることに敬意を表します。違いがあることを理解できることは、将来皆さんが日本もしくは世界各地で活躍するうえで非常に大切だと思います。本学で強調していることは、どの局面においても「多様性」を重んじようということ、そして人種や宗教・文化などの「多様性」を受け入れる「寛容性」を持ち、多様性の中で切磋琢磨するため「協調性」を身につけることです。皆さんにもこのキーワードを意識して、本学に多様な視点と発想をもたらしていただきたいと思います。

東京大学（教養学部）

学部

教養学部
1～2年次（教養学部前期課程）は東京大学全入学者対象：
リベラルアーツの基礎科目（文科・理科）と総合科目、主題科目、展開科目。
3年次から教養学部後期課程に進学した者対象：
文系学科：教養学科、文理融合学科：学際科学科、理系学科：統合自然科学科など。

特徴

- 日本の総合大学では唯一、すべての学生が1・2年次に教養学部前期課程に属してリベラルアーツを学び、そのうえで進学先の学部を決定。さらにリベラルアーツを深めたい場合は、教養学部後期課程に進学。
- 1年次から第一線で活躍する研究者が直接講義を担当し、最先端の知に早い段階から触れることができる。
- グローバル社会をリードする人材を育成するための制度を整備（「グローバルリーダー育成プログラム」「トライリンガル・プログラム」など）。

入試形式・出願／入試時期

一般選抜	出願：1、2月	入試：2月
学校推薦型選抜	出願：11月	入試：12月
外国学校卒業者特別選考	出願：11月（第2種）、12月（第1種）	入試：2、3月

参照 ⊕https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/admissions/index.html

学部からのメッセージ

科学技術のめざましい発展の一方で、環境問題や地域間格差、社会や経済の不安定化など、ローカルな問題ならびにグローバルな問題が今日の世界では山積みです。本学教養学部では、リベラルアーツの教育理念・研究理念に基づき、「越境する知性」の実践を目指しつつ、これらの諸課題を見据えた知見を学ぶ教育研究体制を整えています。そのためには多様な学生がともに切磋琢磨する必要がありますので、世界各国から多様な学生が集まることを願っています。

◆ 世界の潮流：米国「リベラルアーツカレッジ」とは

米国の4年制大学には「リベラルアーツカレッジ（Liberal Arts College）」と呼ばれる単科大学と、総合大学（Research University）があります。総合大学でも専門分野を学ぶ前に2年間「リベラルアーツ」を学ぶことが一般的です。

リベラルアーツカレッジ（Liberal Arts College）の主な特徴

- 立地　　　：大都市ではなく、郊外や地方に位置している
- 小規模　　：全学生数が2,000人程度
- 大学院がない：多くの教授が研究ではなく、教育に重点をおいている
- 多くが全寮制：「共同生活で一生の友情を築く」「生活力を養う」「勉強に集中する」という考え
- 多様性　　：世界各地から人種・宗教・家庭環境の異なる学生が在籍
　世界の紛争やニュースを、身近な問題として認識できる

リベラルアーツカレッジ卒業後の進路は？

- 米国内の大学院に進学（40%）
- テクノロジー関連会社への就職（25%）
- 米国系経営コンサルティング会社への就職（20%）

※参照：グルー・バンクロフト基金ウェブサイト 直近10年間のデータより

画像提供：グルー・バンクロフト基金

グルー・バンクロフト基金※
執行理事 足立 淳一郎氏

「現代社会は変化のスピードが速く、常に多様な情報・考え方を吸収する必要があり、そのためには、学びの方法や習慣が身に付いていることが大切です。「何を学ぶか」より「誰と誰から学ぶか」が重要であり、アメリカの「リベラルアーツカレッジ」はそれを実現するシステムと言えるでしょう。」

※日本の高校卒業生による米国留学支援を目的に設立された公益財団法人。設立以来90年以上、これまで200名強の学生を米国のリベラルアーツ大学に派遣。

私立大学

国際基督教大学（ICU）

入試形式・出願／入試時期

主に外国の教育制度で学んだ方を対象（ユニヴァーサル・アドミッションズ）

- 4月入学帰国生入学試験 ※日本語による選考
  出願：8月
  第一次選考：書類選考、第二次選考：オンライン個人面接（9月）
- English Language Based Admissions（April／September Entry）
  ※英語による書類選考、学科試験／面接なし
  出願：April Entry：10月
  September Entry：1期：1月、2期：2〜3月

参照 @https://www.icu.ac.jp/admissions/undergraduate/exam/

学部

教養学部（1学部制）
メジャー（専修分野）として31分野：
「文学」「言語学」「物理学」「心理学」など伝統的な学問分野から、「アジア研究」「開発研究」「環境研究」など地域研究型や問題解決型の学際的な分野まで。

特徴

- 日本初の4年制リベラルアーツ・カレッジとして、文系・理系の垣根を超え、人文科学、社会科学、自然科学にわたる幅広い学びを実践し、自身の専門性を深めていく。
- 少人数教育。教員と学生の比率は1:18。多くの授業が講義形式ではなく、グループワークやディスカッションが中心となり、授業は日英バイリンガル。日英両語の運用能力が全学生に求められる。
- 多様性。学生の出身は50以上の国・地域にも及び、異なる文化、関心、価値観を受容しながらともに学ぶ環境。

大学からのメッセージ

自分と異なる価値観の人々や異文化に触れられるというだけでなく、「世界中の意欲的な人々」があなたの仲間になって、ともに学ぶ…。そこで得られる経験と、あなた自身の成長を想像してみてください。

上智大学

入試形式・出願／入試時期

4月入学2期募集および9月入学1期募集：11〜12月
9月入学2期募集：3〜4月
※4月入学1期募集はすでに終了

参照 @https://www.sophia.ac.jp/eng/admissions/ug_p/en_ug/index.html
"When and How to Apply" より入試要項をダウンロードしてください。

学部（英語履修学部）

国際教養学部
Sophia Program for Sustainable Futures（SPSF）：
新聞学科・教育学科・社会学科・経済学科・経営学科・総合グローバル学科
理工学部：
物質生命理工学科（グリーンサイエンス）・機能創造理工学科（グリーンエンジニアリング）

特徴

- 日本のグローバル教育のパイオニアとして国内で最も歴史が長く・知名度の高い英語履修プログラムを提供し、その権威を国内外で広く認められています。
- 英語の運用力を高め、分析力を磨き、理論的にアプローチする力を養う授業を始め、3つの専門分野「比較文化」「国際経営・経済学」「社会科学」を中心とした段階的プログラムを提供。

大学からのメッセージ

国際都市の東京の中心で多様な文化背景を持った学生及びそれぞれの専門分野のトップランナーとして活躍している教員とともに学び、グローバル化した社会の一員として活躍できる能力をぜひ手に入れてください。

立命館大学

入試形式・出願時期

4月入学：AO英語基準入試（①6月 ②8〜9月）、
帰国生徒入試（7〜8月）、AO選抜入試（①9月 ②11月）
9月入学：AO英語基準入試（①10月 ②12〜1月 ③2〜3月）

参照 @http://www.ritsumei.ac.jp/gla/admission/

学部

グローバル教養学部（College of Global Liberal Arts（GLA））
―オーストラリア国立大学（ANU）とのデュアル・ディグリー・プログラム―
立命館大学では、リベラルアーツの学びを通じて文理にまたがるさまざまな学問の基礎を体系的に身に付け、ANUではアジア太平洋地域の研究を深めます。

特徴

- 世界のトップ大学ANUと立命館大学の2キャンパスで学び、2つの学位取得へ。
- 未来をリードする課題発見力・解決力を養う次世代型「リベラルアーツ」。
- 日本人学生と留学生がともに暮らすオンキャンパス寮。

大学からのメッセージ

ANUは世界大学ランキングでも上位に位置し、Politicsの分野においては世界第9位に位置します。このデュアル・ディグリー・プログラムでは、21世紀のグローバル市民に求められる幅広い教養を立命館大学で身につけ、卓越した研究力を誇るANUでアジア太平洋地域についての知識を深めます。3年次に1年間※、世界中から優秀な学生が集まるANUで学修し、グローバルな舞台で活躍する素養を身につけます。文化や言葉の違いを越えて世界の人々と協働する力、世界にイノベーションを生み出すことのできる力を育む環境が立命館大学にはあります。世界につながるあなたの未来は、立命館大学のキャンパスから始まります。※9月入学の場合

在学生の声

東北大学

経済学部 2年
香川県立高松高等学校卒業
寄田 祐真さん

Q1. 「リベラルアーツ」を学んでの感想は。

文系・理系という垣根を越えて行われる東北大学のリベラルアーツ教育は、私に物ごとを多角的に見る力を与えてくれました。

Q2. 最も印象的な学びは。

Pythonによるデータ科学入門です。データの加工、処理、分析、可視化といったデータサイエンスの基礎を学びました。授業の最後には「新型コロナウイルス感染症に関係するデータ分析」という実践的かつタイムリーな課題が与えられ、データから価値を見出すために「どのようにデータを加工し、可視化すれば効果的であるか」といった思考力を磨くことができました。

Q3. 将来の進路への影響は。

学んだスキルは、データの分析や処理だけではなく、分野を越えて業務効率化にも役立ちます。将来どのような職業に就いたとしても、この経験は必ず生かせると思っています。

東京工業大学

環境・社会理工学院 博士課程 3年生
林 愛彩香さん

Q1. 「リベラルアーツ」を学んでの感想は。

東工大のリベラルアーツ教育を通じて、この学びの下準備は大変でありながらも、それが重要だということを学びました。

Q2. 最も印象的な学びは。

TA（Teaching Assistant）の経験が印象的です。主な仕事は、学部一年生のリベラルアーツ科目に参加し、少人数での議論のサポートでした。TAを始めたばかりの頃は、議論を円滑に回すための技術を身につけようとしていましたが、議題に上がっているテーマに関して、背景などをしっかり理解していなければ、深い議論に導くことが困難であると分かりました。

Q3. 将来の進路への影響は。

「リベラルアーツ」での学びを通して、一つひとつのことを丁寧に学ぼうとする姿勢が身につきました。どのような進路に進もうとも役立つと感じています。

立命館大学

グローバル教養学部 3回生
イタリア国立アインシュタイン高校卒業
鈴木 公一朗 フェデリーコさん

Q1. 「リベラルアーツ」を学んでの感想は。

GLAでは、さまざまな国の文化、歴史、社会問題について多様なバックグラウンドを持った教員、学生がともに学んでいます。多様性のある環境だからこそ、より広く新しい視点で世界を探求し問題を解決する能力を身につけることができます。

Q2. 最も印象的な学びは。

授業中に行われるディスカッションです。GLAでは1科目につき、講義とチュートリアルが1セットとなっています。積極的に参加することで知識が定着するだけでなく、多様な文化背景を持つクラスメイトの柔軟な発想や情報を吸収することが可能です。

Q3. 将来の進路への影響は。

これから益々グローバル化が進む社会において、国際的な知識、考え方、そして問いを立てる力を育む「リベラルアーツ」の学びは、変化し続ける世界に対して適応力のあるリーダーとなるために確実に役立つと思います。

DePauw University（米国）

国際アドミッションインターン担当 1年
茗溪学園高等学校 IBコース卒業
青山 和輝さん

Q1. 「リベラルアーツ」を学んでの感想は。

はじめはリベラルアーツ大学の、小規模なクラスで幅広い教養を学べるところに惹かれていました。今は、同じ目的を共有できる学生や教授、卒業生と繋がることのできる大学のコミュニティに感謝しています。

Q2. 最も印象的な学びは。

「ビジネスとリベラルアーツ」というゼミがとても興味深く、印象的です。授業では「資本主義の道徳」や「金の善悪」などといった「ビジネス関係」のテーマについて、交代制で学生が仕切って議論を展開しています。さまざまな視点を共有しながら自分の立場を確立できるので、とても面白く受講・参加しています。

Q3. 将来の進路への影響は。

価値観が変動する現代社会において、リベラルアーツが重要視する「適応力」は、自分のキャリアを形成するために欠かせないスキルであり、将来役に立つ力だと感じています。

編集後記

たとえば「貧困問題」を解決するためには、政治、社会、医学、教育などさまざまな分野の知識が必要となります。解決に向けて、問題に取り組む人たちそれぞれが専門分野が異なる人たちの叡智を結集させてこそ、恒久的な解決策が見出されるに違いありません。
米国では、ハーバードやコロンビアなど多くの名門大学が「リベラルアーツ」大学として始まったという歴史から、学部教育の根幹として位置づけられています。
今回ご紹介した通り、日本でも多くの大学が「リベラルアーツ教育」を取り入れています。持続可能な国際平和のためにも、今後さらに重要視されると考えられます。Springでは今後も注目していきたいと考えています。

ORBIT

オービットは30年以上の実績とノウハウをもつ海外生専門グローバル型進学塾です

グローバル社会で活躍できる人材になるために
──新しい時代の教育はオービットにお任せください!

～小3から高校生まで、日本人学校生、インター校生が共に学ぶ学習環境～

オービットがグローバル型の中学・高校から高い評価を得ている理由は、
グローバル時代の多様な進路を実現するコースラインナップです。

帰国枠中学受験準備と、英語学習・習いごとの両立をしたい小学生には…

G(グローバル総合)コース(小3～6) 国 算
グローバル時代に必須のPISA型学力を養成。帰国枠中学受験・編入や日本人中グローバルクラス入級などの幅広い進路準備と英語学習、海外体験を両立させる海外生の王道コース

新中学準備コース(小6) 中学生以降に必要な抽象思考・論理性の訓練を通した先取りクラス

帰国後も伸ばせるバランスの良い英語力向上のために…

Pre-Advanced English(小3･4)／Advanced English(小5･6)／ESLサポート(小4～6) 英
学習効果を最大化する学校別、学齢別、レベル別のクラス設定と、日本人とネイティブによるチームティーチングで4技能型英語力を効果的に養成。世界標準の英文発声ソフト「MyET」の活用で授業外でも効果的にトレーニング

シンガポールからの難関高校受験やインター校IBの準備をしたい中学生には…

G(グローバル総合)コース(中1～3) 国 数 英
難化する高校受験に対応。早稲田渋谷をはじめとする大学附属高、グローバル型難関高受験・中学編入や、将来のIBDP準備まで対応したハイブリッドコース

将来の帰国枠大学受験準備をしたい高校生には…

高等部コース(G9～12) 国 数 英
TOEFL、IB-Math、大学入試小論文、大学受験願書添削対策など、効率よく学校のスコアを上げ、国内・海外大学受験を成功させる効果的なプログラム

新規開講! 日本人中グローバルクラス入級審査対策講座

Global Class Preparation(小5･6) 英
日本人中グローバルクラス入級審査の結果を大きく左右する、英語でのコミュニケーション力の向上と、英語資格取得サポートを行います。

新規開講! インター中高生のための早期ESL修了を目指す講座

English Foundation(中1～高2) 英
ネイティブ講師と日本人講師のチームティーチングにより、実用的な文法知識・語彙構築と、正確なWriting Skillの習得を目指します。

冬期講習 グローバル時代の進路を実現する新しい教育をぜひ体感してください! **2022年12月22日(木)～2023年1月6日(金)**

2023年「新年度開講説明会」 新しい時代の教育改革を見据えたオービットの授業がさらに進化します! **1月中旬～下旬**

入会カウンセリング、無料授業体験受け付け中
来星したばかりの方、帰国時期が未定、今後の進路方針や学習方法でお迷いの方を対象に、ベストプランをご提案します。当地でどのように準備しておけば受験や今後の進路で成功できるか、専門塾としてのノウハウを活かしたアドバイスをします。

日能研・SAPIX中学部・代々木ゼミナール提携

オービットアカデミックセンター

教育省認可番号 4341
51 Cuppage Road, #07-18/19, Singapore 229469 ☎+65-6282-6773
入会相談、授業体験のお申込みはウェブサイトへ
http://orbit.edu.sg/ ワールドクリエイティブエデュケーショングループ Since1990

駿台 SUNDAI シンガポール校

ご存知ですか? 中高受験にも強いSUNDAIです

無料体験授業受け付け中!

「第一志望はゆずれない」
駿台の「冬期講習」で意識と実力を高めませんか

駿台シンガポール校 **高濱 聡** 校舎長

【冬は、駿台で学習しませんか。】
今年度も駿台では、12月24日(土)から1月8日(日)に冬期講習を実施します。受験生は、最後の追い込みの時期ですので、気合を入れて頑張りましょう。来年受験生となる小5生、中2生も、残り1年しかないため受験への意識を高めていく時期です。早稲渋の高校生も、1月の実力考査を控え、のんびりしていられません。駿台は、広い自習室とアクセスの良さから環境は抜群です。講師一同、皆さんをお待ちしています。

【合格が決まった中3生の皆さんへ】
駿台では、早稲渋・立命館宇治などの入試を突破し、進学先が決まった中3生を対象に、冬期講習から新高1準備コースを開講します。下記の日程で、説明会を実施しますので、ぜひご参加ください。
📅 12月14日(水) 13:00～13:50 新高1準備コース説明会

合格体験記
国際基督教大学高校 **齊藤 大晴** さん

私が受験を意識し始めたのは中3になってからでした。それからは塾の授業後に自習室で復習したり、わからないところは先生に質問をするようにしました。受験直前にはオンラインで面接練習をしてもらったりと、塾の先生方にはたくさんサポートしていただきました。3年間ありがとうございました。

ご質問や資料請求、お申し込みなど
お気軽にお問い合わせください

駿台シンガポール校

月～土 11:00～21:00 日 10:00～18:00
https://kaigai.sundai.ac.jp
☎ +65-6235-2221 ✉ singapore@sundai-kaigai.jp No.1 Grange Road, #13-01 Orchard Building, Singapore 239693

早稲田アカデミー

明日の受験生、ゆっくり、急げ。
早稲アカの冬期講習会お申し込み受け付け中!

シンガポールでは、日本より90日早く中学受験、高校受験が始まっています。「まだまだ受験学年には早いかな」とお思いの方も、塾では2月から新学年。早稲田アカデミーの冬期講習会で、ゆっくり早めのご準備をどうぞ。

春に向かって歩き出す、冬
毎日の学習習慣をつけ、来年度に羽ばたく1年。『小3ジュニア』。「基礎力・思考力・表現力」のバランスを取りつつ身につくスタイルを作る『小4受験科／ライト』。「実質の高校受験スタート」は、中学内容先取りのこの講座から!『小6公立科／ライトコース』。「3学期の考査対策もこれで万全」、早稲渋生のための『高校生コース』。春への一歩を踏み出すなら早稲アカで決まりです。

講習会参加で入塾金が免除! 無料体験授業も受け付け中!
講習会から2週間以内にご入塾手続きをすると、入塾金SGD250が免除になる特典もあります。
通常授業の体験授業も随時受け付けています。体験授業は1週間、全ての科目を無料で受けることができます。
※冬期講習期間中は、それぞれ通常授業の体験授業はありません。

お申し込み方法・締切日について

シンガポール校	お申し込み締切	12月10日(土)	お申し込み方法	ウェブサイトのお申し込みフォームより。
インター校	お申し込み締切	12月 5日(月)	お申し込み方法	ウェブサイトのお申し込みフォームより。

シンガポール校 冬期講習会
日程 12月26日(月)～29日(木)／1月4日(水)～7日(土)
設置コース
- 小3～6受験科／小5～6公立科(中学準備講座)
- 中1～3コース／高校準備講座(現中3対象)
- 高1～2コース
- 小学生英語／TOEIC･TOEFL

インター校 冬期講習会
日程 12月22日(木)～23日(金)／12月26日(月)～29日(木)
設置コース
- 小3ジュニア／小4合同･小5受験科
- 小5～6ライト／中1～3コース
- 小学生国作文／中学生小論文
- G9数学／G10数学
- IB日本語／G11 IB数学
- 小･中学生英語／TOEFL

冬期講習会のパンフレット・無料体験授業のお申し込みは、ウェブサイトから! https://waseaca-singapore.com/ QRコード▼

シンガポール校 小学生～高校生
360 Orchard Road
#04-03/#04-09 INTERNATIONAL BUILDING
☎+65-6734-1969 ✉ singapore@waseaca.com.sg

インター校 小学生～高校生
35 Rochester Drive #02-17 ROCHESTER MALL
☎+65-6659-0787
✉ inter@waseaca.com.sg

KOMABA

苦手を乗り越える冬にする。

冬期講習会

Ⅰ期 12/22 THU ～ 23 FRI 幼 中 高
Ⅱ期 12/25 SUN ～ 28 WED 小 中
Ⅲ期 1/4 WED ～ 7 SAT 小 中 高

幼児講座｜小学生講座(国・算)｜英検対策講座｜中学生(国・数・英) **受講生募集中**

現小学6年生対象 中学準備講座(国・算・英)｜現中学3年生対象 **冬期講習より開講!** 高校準備講座(国・数・英)｜早稲渋に通う高校1・2年生対象 早稲渋考テ対策講座

オーチャード校 <Orchard Rendezvous Hotel>
クレメンティ校 <Grantral Mall>

●自習スペース拡大!!
●中学生1~3年生クラスをクレメンティ校でも開講!!

New **新教室開校のお知らせ** 新年度2月新たにスタート

自律と自立を育む学習塾 **KOMABA** 幼児 小学生 中学生 高校生

オーチャード校 ☎(+65) 6736 0727
19 Tanglin Road #03-01, Tanglin Shopping Centre
クレメンティ校 ☎(+65) 8189 9627
442 Clementi Avenue 3 #01-99 (Upper Floor)
www.cradle.asia
komaba@cradle.asia
@komaba.edu_life
@KOMABA.Singapore

お問い合わせはコチラから

シンガポール 公立学校の広場

第42回 小中学校の統廃合

人口が増え続けている都市国家シンガポールでは、日本の人口過疎地などで見られるような学校の統廃合はあまり無いと思われがちですが、実は近年この国でも、小中学校の統廃合が盛んに行われています。

2019年には合わせて28の小中学校が統合して14校になり、また今年始めには小学校2校が統合されました。さらにシンガポール教育省は2023〜25年の間に小学校6校を3校に統合し、また中学校（セカンダリースクール）10校を5校に統合する計画を発表しています。シンガポールの中でも、国の北部など比較的若い家族が多く住む新興住宅地では新しい小中学校が次々とオープンしましたが、同時に、住民の高齢化が着実に進みつつある地域では学童期の子どもの数が減る傾向が続き、小中学校の統廃合が着々と進められているのです。

統合が決まった学校では、生徒たちがお互いの学校を行き来して交流し、同級生と仲良く知り合える機会を設けたり、統合先の学校の校舎では教室数を増やす改装工事が行われるなど準備を行います。また、新しい学校名を決める話し合いなども、さまざまな意見を取り入れながら慎重に進められます。教育省ではそれぞれの統合前の学校の歴史や伝統について展示するスペースを、統合後の校舎内に必ず設けるように定めています。

「母校がなくなることになった」と寂しがる卒業生の声も聞かれますが、人口動態に合わせてこのように学校数の調整が柔軟に、かつ急ピッチで進められるのは、いかにも効率重視のシンガポールらしい動向でもあります。

インターナショナル スクールの広場

第8回 多彩な「イベント」が意味すること

多くのインターナショナルスクールでは、一年を通じてさまざまな「イベント」が開催されています。イベントは体育祭や文化祭のような行事だけでなく、世界的な課題解決に挑む「グローバル・デー」、努力した成果を発表する「タレント・ショー」、新しいスキルを磨くためのワークショップなど、実に多彩です。

なぜ、このように多くの「イベント」が開催されるのでしょうか。それはイベントに参加することで、通常の授業や学校生活では気づきにくい、自分のユニークな一面や、本当に関心があることを見つけることができるからです。「学びたい分野はこれだ」と意欲が自然に湧き上がってくれば、学校生活でも自分なりの目標ができるでしょう。日々を漫然と過ごすのではなく、自分の「コンフォート・ゾーン」から一歩踏み出して挑戦することで、将来の夢にも近づくはずです。イベントを通じた「教室を超えた学び」は、自分自身を知ることにもなるのです。

また、シンガポールのような「文化の坩堝（るつぼ）」にある国際的な環境では、学校での「イベント」を通じて、お互いの文化に対する理解を深めることもできます。各国の伝統行事に参加したり、民族衣装を着て地域の料理を味わうことは友だちのルーツを知ることになります。イベントを通じた異文化体験が真の友情を育てることにもなるでしょう。

（協力：The Perse School Singapore）※詳細は各校で異なりますので直接ご確認ください。

教育の現場から

なぜ『コーディング』を学ぶのか

シンガポールでは、全ての高等学校の生徒はコーディングを学ぶことが義務付けられています。また、オーストラリア・英国・フィンランド・中国だけでなく日本でも必修科目となっています。なぜ、各国でコーディングが学ばれているのでしょうか。それは、コーディングが「新しいリテラシー」だからです。コーディングを通して学校や仕事、そして生活に必要な「論理的に思考する力」「事実を把握し分析する力」「洞察力や批判的・客観的に思考する力」を身につけることができるからです。

コーディングと聞くと、一見難しいと感じるかもしれません。しかし、子どもたちにとっては「楽しいもの」なのです。Coding Labは、その楽しさを子どもたちに伝えるために米国マサチューセッツ工科大学（MIT）の卒業生によって創業されました。

コーディングを学ぶには、次の2つのステップがあります。① わかりやすく課題を小さく分解する ② コンピューターとコミュニケーションをとるために「コード」を書く、です。対話の相手であるコンピューターには、分かりやすく筋道を立て指示を与える必要があります。このステップを経験することで、論理的思考・問題を解決するスキルが身につくのです。順序を立てて考えを整理する練習は、コーディングだけでなく、より豊かな人生を送る上でもとても役立つスキルと言えるでしょう。

実際の作業では、キーボードでコードを入力し、マウスで画面を操作します。コーディングの技術が日常生活の中でどのように使われているかを学ぶだけでなく、パソコン操作にも慣れていきます。さまざまな側面からモノゴトを考える訓練ができ、脳が鍛えられます。

このような学びを通して、学校の授業では算数がより深く理解できるようになり、他の科目にも興味が湧き「学ぶ楽しさ」を知るでしょう。

こうして子どもたちは難しい問題に取り組み、「自分でできた！」と実感し、自己肯定感を育むことにつながっていくのです。クリエイティブに発想しながら、最後まであきらめずに挑戦し続ける力と「やってみよう」と勇気を持つこともできるでしょう。

今日、社会で必要な専門技術の需要は非常に高まっています。コーディングの技術があれば、絶えず変化する世界の中でも柔軟に対応することができます。さあ、あなたは、未来への準備はできていますか。

Coding Lab 塾長
Mr. Yong Ning Foo 先生

Spring 表紙モデル募集！

Springの表紙を 親子で飾ってみませんか

日本人学校、インター校、現地校のいずれかに通われている方でもご応募いただけます。シンガポール生活の記念に、ぜひご応募ください。

ご応募は小学生以上のお子さまからとさせていただきます。
お子さまお一人とお父さま、またはお母さまいずれかお一人の撮影になります。

ご応募はお写真を添付の上、こちらまでお気軽にどうぞ
contact@email.spring-js.com

Spring こちらに設置しています。

ぜひ手に取ってご覧ください

シンガポール日本人学校3校、補習校にて全児童・生徒配布、シンガポール国内の下記の場所に設置しています。

日本大使館、日本人会、JCC、日本人学校、早稲田渋谷シンガポール校、インターナショナルスクール、明治屋スーパーマーケット、伊勢丹（スコッツ）、フィッシュマートさくらや（ウエストコーストプラザ／パークウェイパレード）、日系クリニック（HEALTHWAY／JGH／NIHON PREMIUM CLINIC／日本メディカルケアー／日本デンタル／Raffles Japanese Clinic）、日系学習塾（Ascend／ena／英進館／Orbit／駿台／KOMABA／公文式日本人教室／LEC／WAO／早稲田アカデミー）、日系幼稚園（アーツジュニアモンテッソーリ／Arts Kids International／いろは幼稚園／EIS／Coco-Roラーニングハウス／このはな幼稚園／日本人幼稚園）その他お稽古・教室（Berlitz／British Council／こどもクラブ／Happy Train／My English School／Sanwa Tennis／スマイルアジア）など

年6回発行：11月25日、1月10日、3月25日、4月25日、6月25日、9月25日
最新号のPDF版もウェブサイトよりダウンロードいただけます。☞

便利

永久保存版

シンガポールの教育機関マップ・リスト

Springでは新たに来星された方や当地で子育てをされている皆さまにお役立ていただけるよう、今年も教育機関の位置や連絡先が一目でわかる「教育機関マップ・リスト」を作成しました。シンガポールの土地勘を掴み、お住まいやお子さまの教育環境を検討される際の一助となりましたら幸いです。

インターナショナルスクール

各団体の住所・連絡先はP25へ

☆…幼稚園などがあるインターナショナルスクール

- 01 ACS (International) Singapore
- 02 Australian International School ☆
- 03 Brighton College (Singapore) ☆
- 04 Canadian International School (Lakeside) ☆
  ※新しいプレスクールが2023年1月に開校予定。
- 05 Canadian International School (Tanjong Katong) ☆
  ※2023年6月閉校。それに伴い、在校生は2023年8月にLakesideキャンパスへ編入。
- 06 Chatsworth International School ☆
- 07 Dover Court International School ☆
- 08 Dulwich College (Singapore) ☆
- 09 EtonHouse International School (Broadrick) ☆
- 10 EtonHouse International School (Orchard)
- 11 EtonHouse International School (Thomson) ☆
- 12 Hwa Chong International School
- 13 Hillside World Academy ☆
- 14 International Community School (Singapore) ☆
- 15 ISS International School ☆
- 16 Marlborough College Malaysia ☆
- 17 Middleton International School (Tampines) ☆
- 18 Middleton International School (Upper Bukit Timah)
- 19 Middleton International School (West Coast) ☆
- 20 Nexus International School (Singapore) ☆
- 21 North London Collegiate School (Singapore) ☆
- 22 One World International School (Nanyang Campus) ☆
- 23 One World International School (Suntec Campus) ☆
- 24 One World International School Digital Campus in Punggol ☆
  ※2023年8月開校予定地。シンガポール私立教育委員会(CPE)の承認待ち。
- 25 Overseas Family School ☆
- 26 Singapore American School ☆
- 27 St Francis Methodist School
- 28 St Joseph's Institution International ☆
- 29 Stamford American International School (Early Learning Village) ☆
- 30 Stamford American International School (Elementary & Secondary)
- 31 Tanglin Trust School ☆
- 32 The Grange Institution ☆
- 33 The Perse School Singapore
- 34 UWCSEA (Dover) ☆
- 35 UWCSEA (East) ☆
- 36 XCL World Academy ☆
- 37 XCL American Academy ☆

学習塾

各団体の住所・連絡先はP24へ

- 01 Ascend Education Centre
- 02 Berlitz
- 03 British Council Singapore (Napier Road Centre)
- 04 British Council Singapore (Toa Payoh Centre)
- 05 英進館シンガポール校
- 06 enaシンガポール校
- 07 オービットアカデミックセンター
- 08 KUMON LEARNING CENTRE (日本人公文式教室)
- 09 こどもクラブ (小学生塾DoMS)
- 10 学習塾KOMABA (オーチャード校)
- 11 学習塾KOMABA (クレメンティ校)
- 12 Leading Education Centre
- 13 Sakamoto Maths Method
- 14 駿台シンガポール校
- 15 個別指導 WAOシンガポール
- 16 早稲田アカデミー (シンガポール校)
- 17 早稲田アカデミー (インター校)

Spring主な設置場所

- 01 日本大使館
- 02 日本人会
- 03 Japan Creative Centre (JCC)
- 04 J-MART (The Star Vista)
- 05 明治屋スーパーマーケット (グレートワールドシティ)
- 06 明治屋スーパーマーケット (ミレニアウォーク)
- 07 伊勢丹 (スコッツ)
- 08 フィッシュマートさくらや (ウェストコーストプラザ)
- 09 フィッシュマートさくらや (パークウェイパレード)
- 10 紀伊國屋書店
- 11 いろはマート
- 12 シンガポールポプラ文庫

※その他、各教育機関、日系クリニック等、国内約100ヵ所で配布しています。(数に限りがありますため、ウェブサイトPDFもご参照ください)

Punggol
Sengkang
Pasir Ris
Tampines
Tampines East
Tampines West
Changi Airport
Simei
Expo
Bedok Reservoir
Kaki Bukit
Ubi
Bartley
Paya Lebar
Eunos
Kembangan
Bedok
Tanah Merah
Dakota
Lavender
Stadium

幼稚園など(日系園)

各団体の住所・連絡先はP26へ

- 01 Coco-Ro Learning House
- 02 EIS International Pre-school (イースト校)
- 03 EIS International Pre-schoo (ウエスト校)
- 04 いろは幼稚園
- 05 KiZroo Kindergarten
- 06 このはな幼稚園
- 07 シンガポール日本人幼稚園

幼稚園など(ローカル園・その他)

各団体の住所・連絡先はP26へ

- 01 Cambridge Pre-school @Robertson
- 02 House on the Hill Montessori Pre-school (Mount Sophia Centre)
- 03 House on the Hill Montessori Pre-school (Hollandse Club Centre)
- 04 House on the Hill Montessori Pre-school (Pasir Panjang Centre)
- 05 Kiddiwinkie Schoolhouse @ Newton
- 06 Kiddiwinkie Schoolhouse @ Orchard
- 07 Kinderland Preschool (Marine Parade)
- 08 Kinderland Preschool (Pandan Valley)
- 09 Kinderland Academy (Yio Chu Kang)
- 10 Lily Valley Preschool
- 11 Mosaic Preschool (Bukit timah)
- 12 Mosaic Preschool (Eunos)
- 13 Mosaic Play Academy
- 14 Superland Pre-School (River Valley)
- 15 Superland Pre-School (Tanglin)
- 16 Superland Pre-School (Bukit Timah)

在外教育機関・他

各団体の住所・連絡先はP24へ

- 01 シンガポール日本人学校小学部 チャンギ校
- 02 シンガポール日本人学校小学部 クレメンティ校
- 03 シンガポール日本人学校中学部
- 04 シンガポール日本語補習授業校(JSS)
- 05 早稲田渋谷シンガポール校
- 06 日本語文化継承学校
- 07 さつき学園シンガポール

幼稚園など(インターナショナルスクール)

各団体の住所・連絡先はP25へ

※左ページ「インターナショナルスクール」の☆をご参照ください。

シンガポールの教育機関マップ・リスト

各機関・団体にお問い合わせの際には
「Springを見ました」とぜひお伝えください。

機関番号	在外教育機関・他	住所	連絡先
01	シンガポール日本人学校小学部 チャンギ校	11 Upper Changi Road North, Singapore 507657	+65-6542-9600
02	シンガポール日本人学校小学部 クレメンティ校	95 Clementi Road, Singapore 129782	+65-6775-3366
03	シンガポール日本人学校中学部	201 West Coast Road, Singapore 127383	+65-6779-7355
02	シンガポール日本語補習授業校(JSS)	95 Clementi Road, Singapore 129782	+65-6777-5560
04	早稲田渋谷シンガポール校	57 West Coast Road, Singapore 127366	+65-6771-8118
05	日本語文化継承学校	Alliance Francaise De Singapour, 1 Sarkies Road, Singapore 258130	+65-9722-7607 (日曜日のみ)
06	さつき学園シンガポール	491B River Valley Rd, #20-01, Valley Point, Singapore 248371	+65-9833-3240

機関番号	学習塾	住所	連絡先
01	Ascend Education Centre	#05-14A, 1 Coleman Street, The Adelphi, Singapore 179803	+65-6338-1378
02	Berlitz	391B Orchard Road #16-01 Ngee Ann City TowerB, Singapore 238874	+65-6733-7472
03	British Council Singapore(Napier Road Centre)	30 Napier Road, Singapore 258509	+65-6807 1585
04	British Council Singapore(Toa Payoh Centre)	480 Lorong 6 Toa Payoh, #09-01 HDB Hub East Wing, Singapore 310480	
05	英進館シンガポール校	111 Somerset Road #02-22 TripleOne Somerset, Singapore 238164	+65-6336-3266
06	enaシンガポール校	123 Penang Road #02-12 Regency House, Singapore 238465	+65-6732-0015
07	オービットアカデミックセンター	51 Cuppage Road #07-18/19, Singapore 229469	+65-6282-6773
08	KUMON LEARNING CENTRE(日本人公文式教室)	111 Somerset Road #02-32 TripleOne Somerset, Singapore 238164	japanesekumon@gmail.com
09	こどもクラブ(小学生塾DoMS)	19 Tanglin Road #12-05 Tanglin Shopping Centre, Singapore 247909	+65-6734-3254
10	学習塾KOMABA(オーチャード校)	19 Tanglin Road #03-01 Tanglin Shopping Centre, Singapore 247909	+65-6736-0727
11	学習塾KOMABA(クレメンティ校)	442 Clementi Avenue 3, #01-99 (Upper Floor), Singapore 120442	+65-8189-9627
12	Leading Education Centre	218 Orchard Road, #08-01 Orchardgateway@Emerald, Singapore 238851	+65-6702-7801
13	Sakamoto Maths Method	1187 Upper Serangoon Road #01-65 (Lobby B) The Midtown, Singapore 533971	+65-6387-9700
14	駿台シンガポール校	No.1 Grange Road #13-01 Orchard Building, Singapore 239693	+65-6235-2221
15	個別指導 WAOシンガポール	545 Orchard Road, #16-06, Far East Shopping Centre, Singapore 238882	+65-6733-5144
16	早稲田アカデミー(シンガポール校)	360 Orchard Road #04-03/09 INTERNATIONAL BUILDING, Singapore 238869	+65-6734-1969
17	早稲田アカデミー(インター校)	35 Rochester Drive #02-17 ROCHESTER MALL, Singapore 138639	+65-6659-0787

※掲載の学校・機関は、本誌が把握している一部になります。　※掲載情報は2022年11月現在のものです。詳細は各教育機関にご確認ください。

永久保存版

機関番号	幼稚園など	インターナショナルスクール	住所	連絡先
01		ACS(International) Singapore	61 Jalan Hitam Manis, Singapore 278475	+65-6472-1477
02	☆	Australian International School	1 Lorong Chuan, Singapore 556818	+65-6517-0247
03	☆	Brighton College(Singapore)	1 Chuan Lane, Singapore 554299	+65-6505-9790
04	☆	Canadian International School(Lakeside) ※新しいプレスクールが2023年1月に開校予定。	7 Jurong West Street 41, Singapore 649414	+65-6734-8088
05	☆	Canadian International School(Tanjong Katong) ※2023年6月閉校。それに伴い、在校生は2023年8月にLakesideキャンパスへ編入。	371 Tanjong Katong Road, Singapore 437128	
06	☆	Chatsworth International School	72 Bukit Tinggi Road, Singapore 289760	+65-6463-3201
07	☆	Dover Court International School	301 Dover Road, Singapore 139644	+65-6775-7664
08	☆	Dulwich College(Singapore)	71 Bukit Batok West Avenue 8, Singapore 658966	+65-6890-1003
09	☆	EtonHouse International School(Broadrick)	51 Broadrick Road, Singapore 439501	+65-6346-6922
10		EtonHouse International School(Orchard)	10 Tanglin Road, Singapore 247908	+65-6513-1155
11	☆	EtonHouse International School(Thomson)	8 Thomson Lane, Singapore 297743	+65-6252-3322
12		Hwa Chong International School	663 Bukit Timah Road, Singapore 269783	+65-6464-7077
13	☆	Hillside World Academy	6 Raffles Bouvelard #02-100 Marina Square, Singapore 039594	+65-6591-8772
14	☆	International Community School(Singapore)	27A Jubilee Road, Singapore 128575	+65-6776-7435
15	☆	ISS International School	21 Preston Road, Singapore 109355	+65-6475-4188
16	☆	Marlborough College Malaysia	Jalan Marlborough, 79200 Iskandar Puteri, Johor, Malaysia	+60-7-560-2200
17	☆	Middleton International School(Tampines)	2 Tampines Street 92, Singapore, 528889	+65-6636-1155
18		Middleton International School(Upper Bukit Timah)	215 Upper Bukit Timah Road, Singapore 588184	+65-6875-0089
19	☆	Middleton International School(West Coast)	20 Harbour Drive, Singapore 117612	+65-6916-0740
20	☆	Nexus International School(Singapore)	1 Aljunied Walk, Singapore 387293	+65-6536-6566
21	☆	North London Collegiate School(Singapore)	130 Depot Road, Singapore 109708	+65-6989-3000
22	☆	One World International School(Nanyang Campus)	21 Jurong West Street 81, Singapore 649075	+65-6914-6700
23	☆	One World International School(Suntec Campus)	1 Raffles Blvd, Singapore 039593	+65-6914-7240
24	☆	One World International School Digital Campus in Punggol ※2023年8月開校予定地。シンガポール私立教育委員会(CPE)の承認待ち。	27 Punggol Field Walk, Singapore 828649	+65-6914-7351
25	☆	Overseas Family School	81 Pasir Ris Heights, Singapore 519292	+65-6738-0211
26	☆	Singapore American School	40 Woodlands Street 41, Singapore 738547	+65-6363-3403
27		St Francis Methodist School	492 Upper Bukit Timah Road, Singapore 678095	+65-6760-0889
28	☆	St Joseph's Institution International	490 Thomson Road, Singapore 298191	+65-6353-9383
29	☆	Stamford American International School(Early Learning Village)	3 Chuan Lane, Gate 4, Singapore 554350	+65-6653-2949
30		Stamford American International School(Elementary & Secondary)	1 Woodleigh Lane, Singapore 357684	
31	☆	Tanglin Trust School	95 Portsdown Road, Singapore 139299	+65-6778-0771
32	☆	The Grange Institution	449 Yio Chu Kang Road, Singapore 805946	+65-6817-3630
33		The Perse School Singapore	191 Upper Bukit Timah Road, Singapore 588180	+65-6971-8210
34	☆	UWCSEA(Dover)	1207 Dover Road, Singapore 139654	+65-6775-5344
35	☆	UWCSEA(East)	1 Tampines Street73, Singapore 528704	+65-6305-5344
36	☆	XCL World Academy	2 Yishun Street 42, Singapore 768039	+65-6230-4230
37	☆	XCL American Academy		+65-6230-4222

シンガポールの教育機関マップ・リスト

※掲載の学校・機関は、本誌が把握している一部になります。※掲載情報は2022年11月現在のものです。詳細は各教育機関にご確認ください。
※本誌掲載の記事及びデータを無断で掲載及び複写することは法律で禁止されています。個人以外のご使用についてはお問い合わせください。
※このリストでは、幼稚園・プレスクール・保育園などを掲載しています。認可の有無については各園にお問い合わせください。

ウェブサイトでもご覧いただけます！

機関番号	幼稚園など（日系園）	住　所	連絡先
01	Coco-Ro Learning House	20 Devonshire Road, Singapore 239850	+65-6736-1815
02	EIS International Pre-school（イースト校）	7 Seraya Lane, Singapore 437275	+65-6348-4780
03	EIS International Pre-schoo（ウエスト校）	1A International Business Park #01-01/02/03, Singapore 609933	+65-6777-2911
04	いろは幼稚園	5 Stadium Walk #03-01 Kallang Leisure Park, Singapore 397693	+65-6908-5086／5087
05	KiZroo Kindergarten	200 Turf Club Road #03-12 The Grandstand, Singapore 287994	+65-6466-7011
06	このはな幼稚園	16 Ramsgate Road, Singapore 437462	+65-6342-0100
07	シンガポール日本人幼稚園	251 West Coast Road, Singapore 127390	+65-6779-3434

機関番号	幼稚園など（ローカル園・その他）	住　所	連絡先
01	Cambridge Pre-school @Robertson	11 Unity Street #02-01 Robertson Walk, Singapore 237995	+65-6737-9139
02	House on the Hill Montessori Pre-school（Mount Sophia Centre）	33 Mount Sophia, Singapore 228481	+65-6337-4635
03	House on the Hill Montessori Pre-school（Hollandse Club Centre）	22 Camden Park, Singapore 299814	+65-6530-3955
04	House on the Hill Montessori Pre-school（Pasir Panjang Centre）	396 Pasir Panjang Road #02-01, Singapore 118733	+65-6251-6451
05	Kiddiwinkie Schoolhouse @ Newton	420 Clemenceau Ave North #01-02, Singapore 229492	+65-6817-1394
06	Kiddiwinkie Schoolhouse @ Orchard	15 Scotts Road, Thong Teck Building, #02-01, Singapore 228218	
07	Kinderland Preschool（Marine Parade）	87 Marine Parade Central #03-202, Singapore 440087	+65-6881-8818
08	Kinderland Preschool（Pandan Valley）	3 Pandan Valley #02-316, Singapore 597627	
09	Kinderland Academy（Yio Chu Kang）	449 Yio Chu Kang, Singapore 805946	
10	Lily Valley Preschool	6 Raffles Boulevard, #02-27/28 Marina Square, Singapore 039594	+65-6980-8250
11	Mosaic Preschool（Bukit timah）	896 Dunearn Road, #05-01, Singapore 589472	+65-8112-0653
12	Mosaic Preschool（Eunos）	168 Changi Rd #02-01, Singapore 419730	+65-9615-3641
13	Mosaic Play Academy	402 Joo Chiat Place, Singapore 428082	+65-9615-3641
14	Superland Pre-School（River Valley）	336 River Valley Road, #01/02/03-00, Singapore 238366	+65-6762-7886
15	Superland Pre-School（Tanglin）	56 Tanglin Road, #02-00, Singapore 247964	+65-6733-2886
16	Superland Pre-School（Bukit Timah）	911 Bukit Timah Road, Singapore 589622	+65-6756-5886

誌面の各コンテンツはSpringウェブサイトでもご覧いただけます！

- 誌面と同じPDFでご覧になる方はこちら https://spring-js.com/backnumber/
- 教育機関ごとの情報はトップページより下記ページをご参照ください

学校・幼稚園 → 日本人学校・補習校 / インター校 / 幼稚園・プレスクールなど

塾・習い事 → 塾 / 学習塾特集

特別企画

コロナ禍を振り返って

Looking back on the Covid-19 pandemic

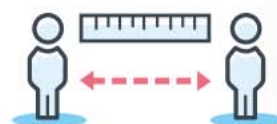
～子どもたちに与えた影響～

前編

取材協力（50音順・アルファベット順）
- いろは幼稚園
- こぐま会
- このはな幼稚園
- Canadian International School
- Eis International Pre-School
- Kinderland Preschool
- KiZroo Kindergarten
- Stamford American International School
- Superland Montessori Pre-School River Valley校

2020年、世界中が突如、新型コロナウイルスの感染に見舞われました。社会活動が制限されるとともに、教育現場でも学ぶスタイルの変更を余儀なくされました。シンガポールでは今年4月に感染対策の規制が大幅に緩和され、「ウィズコロナ」「アフターコロナ」の社会として、ようやく以前のような日常生活が戻り始めました。

コロナ禍によって、私たちが受けた影響は大きく、特に幼いお子さまたちに与えた影響ははかりしれません。今回Springでは、コロナ禍を振り返るとともに、さまざまな制約が「幼児期のお子さまに与えた影響」について、幼稚園・幼児教室の先生を中心に、お話を伺いました。

サーキットブレーカー中、人が消えたオーチャード

シンガポールの感染者数と政府による規制推移

政府による規制の内容

※シンガポール保健省（MOH）の発表をもとにSpring編集部が作成

時　期	主なできごと
2020年1月	●シンガポール国内初の症例確認
4月	**サーキットブレーカー**※1 開始 ●職場・店舗は原則閉鎖　●**学校・幼稚園は登校・登園禁止** ●**マスク着用義務化**　●Trace Together ※2 による追跡開始
6月	●サーキットブレーカー終了 ●「3フェーズ」※3による3段階の警戒措置を開始 フェーズ1 Safe Re-opening：必要不可欠な外出のみ可能 ●**教育機関は段階的に再開** フェーズ2 Safe Transition ●**小学校・中学校など学校が完全に再開（6月29日～）**　●**塾・習いごとの再開**
12月	フェーズ3 Safe Nation：感染拡大への警戒は継続しながら、「ニューノーマル」へ移行
2021年4月	ワクチン接種希望者登録開始
5月	感染者数増加により、再びフェーズ2へ ●**学校の閉鎖（長期休暇時期の変更など）**
6月	フェーズ3
9月	フェーズ2
2022年4月	大幅な規制緩和：屋外マスク規制撤廃
2022年8月～現在	屋内マスク規制撤廃（公共交通・医療機関は必須）

飲食店は持ち帰りとデリバリーのみ
運動や食品の買い出し等以外の
不要不急の外出は禁止

2022年4月まで継続

夏休みの時期が急に変更されて、大変でした。

この頃はよく「フェーズ」が変更されるので、外食時の人数などを気をつけていました。

シンガポール入国時のPCR検査が不要に。日本と行き来しやすくなりました。

※1……シンガポール政府による感染拡大防止対策の一つ。政府が定める事業（生活に必要不可欠なサービス）以外は、職場での事業活動停止を義務付け
※2……感染者の接触追跡を目的としたシンガポール政府提供のアプリ。建物などに出入りする際、監視員による管理のもとでスマホのアプリや専用トークンでチェックイン・アウトを行う。
※3……フェーズ1～3：政府による3段階の規制措置。フェーズ1が最も厳格。
職場、飲食店を含むお店、グループ人数などについて規定があり、以後2022年まで、感染拡大の状況によりフェーズの引き上げ、引き下げが繰り返された。

Springが幼稚園・幼児教室の先生に伺いました

＼多くの園・教室がオンライン保育を実施／

規制強化中（通園・登園が制限）には？

- 画用紙や絵の具など保育教材を各家庭に配布
- Zoomで保護者と面談を行い、家庭との連携を強化
- 子どもたちが規則正しい生活を続けられるよう、オンラインは1日に複数回繋げるなどの工夫も

保護者が自宅で仕事をしている場合も多く、お互い大きな音を出さないよう工夫しました

また通園生活に慣れるまでに、我が家は少し時間がかかりました

通園・登校再開後には？

- ソーシャルディスタンスの徹底
- 教室内、教具の消毒・換気の徹底
- グループに分けての活動人数を制限
- マスク着用や検温の徹底
- 遮断シートを設置
- 室内でできる運動遊びの実施

Q コロナ禍の生活はお子さまの身体面、精神面にどのような影響を及ぼしたでしょうか？

人と接する機会の減少・マスク着用 ▶ コミュニケーション能力低下への懸念

- 他人と関わりながら遊ぶ機会が減少し、コミュニケーション能力を鍛える経験が不足
- 「口の動き」「声」「顔の表情」から相手の考えを汲み取る力が低下

外出・行動制限 ▶ 運動能力・体力の低下、ストレスの増加

- 外出制限・外遊びの禁止による運動不足
- 冷房の効いた屋内だけにいるため暑さに弱くなっている可能性も
- 思い切り体を動かしてストレスを発散する機会の減少

保護者の行事の参加も制限されました

集団生活や大勢の人との関わりの制限 ▶ 社会性・共感力への懸念

- 閉鎖的な生活により、家族以外の大人と交流する機会の減少
- 「おもちゃの共有」などができず、「譲り合いの心」などを学べる機会の減少
- さまざまな会話や状況に接する機会の減少
- 家庭以外の世界・新しい環境への適応力の低下

長期間、家の中で過ごすことが多かったため、大きな音や音楽に不快感を示すことも

幼稚園・幼児教室の先生より

「幼児教育にも遅れが」

Kinderland International Education **Dr. Carol Loy**

新型コロナ感染症が拡大しはじめた2020年4月には、世界中で約16億人の子どもたちが学校に通うことができませんでした。

世界的に見ると、本来であれば幼児期に受けるはずだった月齢・成長に合わせた学び（マイルストーン）に、8ヵ月の遅れが生じている※と言われています。

※参照：マッキンゼーカンパニー "How COVID-19 caused a global learning crisis"

「五感を通じた体験が不足」

こぐま会代表 **久野 泰可** 先生

年長の授業の際に「海に行ったことある人？」と質問すると、行ったことがない生徒は半数近くに。「海」がどんなものか、図鑑やテレビなどから知識としてはあっても、「波の強さ」「海水のしょっぱさ」など、五感を通じた体験が不足しています。

タブレットやスマートフォンなどの画面を見る時間の長時間化も影響

世界保健機関（WHO）は1日1時間以内を推奨。
現在、幼児期の子どもたちの75％で毎日平均1時間以上。

※KK Women's and Children's Hospital（KKH）による調査、長時間の注意力や共感力、相手の表情を読み取る力に悪影響を及ぼすおそれも。

複数回にわたり政府からマスクが支給

サーキットブレーカーに備え、行列を作る買い物客

品切れが相次いだスーパーマーケット

普段は人で溢れる人気の観光地も、人影のない珍しい光景に

今後も続く取り組みも！

- 手洗い・うがいの習慣化
- 感染防止のための自己管理
- 家族の団欒の時間
- 両親の働く姿を見る機会
- 感染した人など辛い状況にいる人への思いやりの心
- 本を読む習慣
- オンラインツールの利用による効率化

子どもたちが安心して毎日を過ごすことが大切。焦らず、のんびりとした気持ちで。

今までできなかったことに挑戦しよう！

- おうちでお手伝いをしたり、コミュニケーションの機会を増やしたりして、生活の中で学べる機会をたくさん作りましょう
- なるべく外に出て体を動かしましょう
- 自然体験を取り入れましょう
- お友だちと一緒に遊び、「順番のルール」や「譲り合いの心」を学びましょう

子どもたちはその時々の状況を楽しむ力も持っています。大人が前向きに。

ここから出発！

お子さま・ご家庭へのメッセージ

お子さまと一緒に、ご一読ください

お子さまへ コロナ禍で経験できなかったことや我慢したことがあると思います。これからさまざまな挑戦をし、たくさんの経験ができるよう過ごしていきましょう！そして、引き続き体調に気を付け、手洗いうがいを継続していきましょう！

保護者の方へ 規制の中、多くの我慢や苦悩があったことと思います。これからも子どもたちが心身ともに成長できる経験・行事を行っていきますので、一緒に子どもたちの成長を支えていきましょう。

いろは幼稚園 宇都宮 まお先生

お子さまへ 感染拡大の初期は陽性になった人をバイ菌扱いするような場面もありましたが、その後はそのようなことはなくなりました。「かわいそうな状況になった人にどう接するか」を学ぶことができたと思います。これからもその気持ちを大切にしてください。

保護者の方へ 今後も道徳面からの「子どもへの伝え方」というのを常に気にしながら、お子さまと家庭内でどんどん会話をしてほしいと思います。

このはな幼稚園 毛利 安孝先生

お子さまへ ありがとう。素敵な笑顔から、勇気と力をもらいました。自由に体を動かしたいのに、決められたルールや範囲の中でも思い切り楽しんでくれましたね。どんな状況でも君たちは幸せになります。大丈夫です。このコロナを楽しく乗り越えたことが何よりの証拠です。

保護者の方へ どんなことがあっても、子どもたちは必ず幸せを掴むでしょう。彼らはとても素晴らしいです。一緒に幸せな未来に向かって歩んでいきましょう。

Eis International Pre-School 城下 佳代先生

お子さまへ これからは毎日たくさん笑って、たくさん遊びましょう。お友だちや先生、家族やいろいろな人とつながって、みんなで一緒に生きていることを忘れないでください。

保護者の方へ 大切なのは、子どもたちが「子どもらしくいられる」ことです。コロナ禍はネガティブなこともありましたが、同時に「レジリエンス＝回復する力」も身についたことでしょう。頼もしい世代となるはずです。ぜひ、子どもたちがしたい遊びをご家族で一緒に楽しんでください。

Stamford American International School
Mr. Michael Day and Ms. Krista Manton

お子さまへ マスクをした生活は、本当につらかったと思います。楽しいことがたくさんできず、大変でしたね。コロナが収まったら、お友だちと思う存分遊んで、おしゃべりもいっぱいしてください。そして、これからも本をたくさん読んでください。

保護者の方へ 在宅勤務でお子さまと接する時間が増え、ご両親で子育てをする良い機会となったと思います。今後もコミュニケーションを増やし、生活の場面で学ぶ機会をたくさん作ってください。

こぐま会代表 久野 泰可先生

お子さまへ 外に出てたくさん遊んでください。お友だちへの「思いやり」「分け合うこと」を練習してみましょう。Try Everything! 新しいことにどんどん挑戦しましょう。

保護者の方へ コロナ禍は、私たち誰にとっても未知の経験でした。これからは、子どもたちの運動量を意識して増やしたり、読書習慣が身につくようにしてください。子どもたちのサポート方法を一緒に考えていきましょう。

Canadian International School
Dr. Xiomara Cruz and Dr. Colleen Drisner

お子さまへ コロナの間、たくさんのことに協力してくれてありがとう。みんなが元気でいてくれてよかったです。これからはみんなでたくさん遊べるので、楽しみにしていてください。

保護者の方へ この困難な時期にご支援とご協力をいただきありがとうございました。一緒に乗り越えることができたことを嬉しく思います。これからもっと、楽しい時間を過ごしていきましょう。

KiZroo Kindergarten
Josephine Ng先生〈Jo先生〉

お子さまへ コロナ禍では在宅時間が長く、ダラダラと過ごしてしまうこともあったと思いますが、毎日規則正しい生活を送ることはとても大切です。特にこれからは、事前にその日のやること（スケジュール）を決めて行動するようにすると良いでしょう。

保護者の方へ お子さまが規則正しい生活を送れるようぜひサポートしてください。「教育」となると読み書きや計算能力を重視しがちですが、お子さまの「心身」「社会性」「情緒」「創造性」といった全人格的な発達を促してください。

Superland Montessori Pre-School River Valley校 Danielle先生

誰よりも
優れた才能を
開花させるために

幼い頃から情熱を注いできたもの、それはアートとデザインです。
そして、いつか著名な大学で学び世界的なデザイナーになりたい、
という思いを抱き続けていました。
その夢を実現させるために、スタンフォード・アメリカンは
理想の学校でした。

スタンフォードでは「自分らしい学び」を追求することができ
夢の実現に不可欠な「スキル」と「心構え」の
両方を身につけることができます。私は芸術を極めるために
「BTECアート＆デザイン・プログラム」を選択し
自分の大好きな分野で才能を開花させ、
好成績を収めることができました。そしてついに夢が叶い
ロンドン芸術大学（UAL）に進学することができました。
夢を実現し将来の目標に一歩近づいた今、
スタンフォードで学んだことが
私にとって最良の選択だったと確信しています。

カテリーナ・フェデロフ
2022年度卒業生
スタンフォード・アメリカン・インターナショナル・スクール

COGNITA

Stamford American International School CPE Registration Number: 200823594D
Period of registration: August 9, 2022 to August 8, 2026

広告

「言語習得」に注力する学校

～圧倒的な語学力で、グローバル市民を目指す～

Stamford American INTERNATIONAL SCHOOL スタンフォード・アメリカン・インターナショナルスクール・シンガポール

Language Programs

Daily Mandarin & Spanish Program
18 months to 11 years (Pre-Nursery - Grade 5)
Enriched learning process to prepare students for using the language in real-life situations

Bilingual Program
3 to 10 years (KG2 - Grade 5)
Develop two sets of linguistic codes and seamless translanguaging between English and Mandarin

English as an Additional Language (EAL) Program
5 to 16 years (KG2 - Grade 10)
Support at grade appropriate levels that is integrated into homeroom and subject classes

Preparatory Course for Secondary School (PCS) Program
11 to 16 years (Grade 6 - Grade 10)
Cutting-edge, rigorous 20-week program to improve student's academic English with IB-style curriculum

スタンフォード・アメリカン・インターナショナルスクールでは、お子さまが入学したその日から、「世界の言語」に触れる体験が待っています。私たちは、将来世界を舞台に活躍するためには「圧倒的な語学力」が必要であると考えています。そこで、生後18ヵ月から「世界の言語」に親しむことができるなど、豊富な言語プログラムをご用意しています。キャンパスには一流の教師陣とともに、言語習得をサポートする数々の学習アプリを搭載した一人一台のiPad導入など、より良い言語学習のために必要な最新鋭の設備を整えています。本校での言語教育で重視しているのは、お子さま一人ひとりの学習ニーズに対応すること、そしてお子さま自身が「語学ができるようになった！」という成功体験を積んで自信をつけることです。本校の理想的な環境でこそ、お子さまはさらなる高みを目指すことができるでしょう。

中国語またはスペイン語を毎日

英語だけでなく「多言語に堪能」であることは、国際人としての重要な素養であると、私たちは考えています。そのためには、幼少期からさまざまな言語に触れることが大切です。18ヵ月のプレ・ナーサリー（年少クラス）から小学部の11歳まで、ネイティブ・スピーカーの専任教員が、中国語またはスペイン語のレッスンを「毎日」行っています。また、文化の多様性を受け入れ「オープンな心」を育てるため、各国の文化を体験するアクティビティや楽しいイベントも数多く開催しています。

英語・中国語の「バイリンガル教育」

本校独自のプログラムとして、3～10歳を対象にした英語と中国語の「バイリンガル・プログラム」があります。「ワン・バイリンガル・ティーチャー」と呼ばれる学習モデルを採用し、「同じ教師」が英語の授業と中国語の授業の両方を担当します。バイリンガルの先生が授業ごとに自由自在に「一つの言語から他方の言語」を使い分けている様子を体感できるだけでなく、さらに同じ学習内容を両言語で二度学ぶため、理解度を深めることにもつながります。バイリンガルの先生というお手本が身近にいることで、お子さまは同時に２言語を身につけ、言語を巧みに使い分けることができるようになるのです。

第2言語としての「英語補習（EAL）」

英語を母語としない5～16歳のお子さまには、「英語補習プログラム（EAL：English as an Additional Language）」をご用意しています。EALは孤立したプログラムではなく、本校の学習課程に完璧に組み込まれているため、英語力に関係なくどのお子さまもホームルームや各教科の授業に参加できます。こうしてクラスへの一体感を保ちながら、英語力の向上と学年に応じた学習を同時に実現すべく、各教師がきめ細やかにサポートしていきます。

中高生対象「アカデミック英語」準備コース（PCS）

11～16歳のための集中的な「英語準備コース（PCS：Preparatory Course for Secondary School）」は、20週間でアカデミックな英語力を身に付けるプログラムです。PCS生は主要科目の学習において、さまざまな革新的なツールを使いながら効果的に「英語力」を強化していきます。厳格な短期集中コースでありながら、自然と興味・意欲が湧くように専任の教員が温かく導きます。すでに日本、中国、台湾、イスラエル、韓国、チェコ、クウェートなどの国・地域から150人以上がPCSを修了し、その後は英語を母語とする生徒たちと対等に学んでいます。

スタンフォード・アメリカン・インターナショナルスクールは、生後2ヵ月から18歳までのお子さまに全人教育を提供しています。シンガポール初、そして唯一の学校として、米国のアドバンスト・プレースメント（AP）、国際バカロレア・ディプロマ・プログラム（IB DP）、英国の商業技術教育協会（BTEC）ディプロマカリキュラム、および米国認定の高等学校修了課程を提供しています。

1 Woodleigh Lane（Off Upper Serangoon Rd）, Singapore 357684
☎+65-6653-2949（入学課） ✉admissions@sais.edu.sg
🌐https://www.sais.edu.sg/

広告

OWIS新校舎が2023年開校予定！最先端の「デジタル・キャンパス」が誕生

「思いやり」「包容力」「多様性」を理念とするワンワールド・インターナショナルスクール（OWIS）は、新たにデジタル・キャンパスを開校します。

屋内・外のエリアは学ぶ目的に合わせてデザインされ、あらゆる年齢のお子さまがワクワク学べる環境です。

※2023年8月開校予定のインターナショナルスクールの候補地として、監督官庁の認可申請中。

2023年8月に開校予定

OWISではナンヤン・キャンパスとサンテック・キャンパスに続き、シンガポール北東部プンゴルに新キャンパスを開校します。本校の互いに親切で、「協働学習の中から創造性を育む」校風は、そのまま新キャンパスにも引き継がれます。最新鋭のデザインを施し、学びの効果を最大限に引き出す環境は、皆さまにもきっとご満足いただけることでしょう。

初年度は幼稚部からGrade 8までを募集し、その後は最終学年であるGrade 12まで受け入れを拡大していきます。特定の国籍に偏ることがないようにバランスを考え、世界各国からの多様なバックグラウンド・文化のお子さまたちが集う学校を目指します。新キャンパスでも既存の2キャンパスと同様に、お子さま一人ひとりに合わせた学びを実践し、それぞれが輝き成長できる道へと導いていきます。

世界標準のインターナショナルスクール

2008年開校以来、OWISはシンガポールの駐在員ご家族の間で厚い信頼を獲得してきました。それは、教育の質や充実したカリキュラム、そして学習環境に注力してきたことが評価されたからであると自負しています。プンゴルのデジタル・キャンパスにおいても世界標準の学びを提供するため、教師たちは研修を重ね、ご家庭と密に連携をとりながらOWISの理念を実践するよう準備を進めています。シンガポール北東部在住のご家庭にとって、新キャンパスは最良の選択肢となるでしょう。

モダンなデザインと最新のテクノロジー

お子さまたちがワクワク学び続けられるために、テクノロジーはなくてはならないものです。プンゴルのデジタル・キャンパスでは協働学習と個別の学びを充実させるため、各教室にインタラクティブな機能を備え、ITや教育用アプリも活用していきます。

さらに幼稚部から、小・中学部においては「探究学習」を進められる理想の学習施設を併設します。例えば、科学・テクノロジー・工学・算数を垣根なく学べる「STEM」スタジオやLEGOルーム、創造力を育むプレイガーデンや舞台芸術ホール、バーチャル・リアリティ・ブース、アドベンチャー・プレイグラウンドなどがあります。スポーツやさまざまなアクティビティができるスペースなども多数あり、学校生活の中でお子さまたちは批判的思考や問題解決などのスキルも十分身につけることができるでしょう。

開校から10年以上にわたり、本校は「優しい心」「他者への思いやり」「多様性を受け入れるオープンマインド」を育み、21世紀の課題に挑戦できる「未来のリーダー」を育成してきました。プンゴルのキャンパスでも、お子さま一人ひとりが学習を深めると同時に、チームワークからも幅広く学べる環境をご用意していきます。

新キャンパスへのご入園・ご入学をご検討の皆さまへ

OWISは、お子さまが主人公となる学習を実践し、駐在員のご家族から厚い信頼を得ています。2023年にご入園・ご入学をご検討の方、シンガポールでトップのインターナショナルスクールをお探しの方は、ぜひプンゴルの新デジタル・キャンパスまでご連絡ください。

+65-6914-7351 admissions.pg@owis.org
27 Punggol Field Walk, Singapore 828649

ザ・グレンジでの学び
プライマリースクール（小学部）・プレスクール（幼稚部）

本校はシンガポール国家公園局(National Parks Board) の植樹運動「ワンミリオン・ツリー」にも賛同しています。

ザ・グレンジの小学部・幼稚部では、「子どもが学びの主人公」と考え、「成長するプロセス」を何よりも重視しています。

2018年の開校以来、小規模のインターナショナルスクールとして良心的な学費を維持しながら、特に創造力を育むことに注力してきました。そのため幼稚部では「ヤング・クリエイターズ」、小学部では「クリエイターズ・イン・アクション」という独自プログラムで、日々、創造力を育んでいます。

子どもたちは世界22ヵ国から集まっており、学ぶカリキュラムは、英国の「ケンブリッジ初等教育」カリキュラムと、世界水準の「国際初等教育プログラム(IPC)」です。また、社会性を身につける体育(PSPE)や、音楽、芸術・テクノロジーなどの全人教育、英語強化プログラム・中国語・日本語などの言語教育も充実しています。本校の比類ない「環境教育」においては受賞歴もあります。それ以外にも、生徒は「中国語フェスティバル」で国際的な賞を受賞するなど質の高い学びの成果が表れています。

※専門科目も全て通常のカリキュラムの中で行い、追加料金はかかりません。

今後、校舎に隣接する1.5エーカーの広大な土地が「学びの森」へと生まれ変わります。アウトドアの空間に点在する学習スペース（learning pods）や縄の吊り橋なども設置され、教育の既成概念を超えた「アウトドア教育」を通じて困難に打ち克つ「レジリエンス」や、チームワークを育んでいきます。

日本人ご家族の声

伊倉 つき乃さん（K1）の
お父さま 直樹さんより

Q 園での様子を教えてください。

今春に来星し、娘が入園しました。一番心配したのは言葉の壁でしたが、先生方も年長のお兄さん・お姉さんたちもとても忍耐強く娘を励ましサポートしてくださいました。アットホームで温かい雰囲気のおかげで今では楽しく通っています。

園では楽しい遊びと学習をバランス良くさまざまな体験をしているようです。中国語やヨガ、お料理や太陽光を集めて輝く「サンキャッチャー」の工作など実に多彩です。娘が学んだことを家で披露してくれる度に、その成長ぶりに驚かされています。グレンジを選択したことは間違っていなかったと、心から思います。

母 るり子さん、弟 陽太 さんとともに

Q 園で一番好きなことは？

先生たちといろいろな国のお友だちとの交流です。Yin San先生のフォニックスの時間や、新しいことを知ることにわくわくしています。他の国のさまざまな文化を知ることも面白く、イベントによってドレスアップする日も楽しんでいます。

石塚 幸之助さん（Y2）、奏二郎さん（N2）の
お母さま ひでみ さん より

Q 学校・園での様子を教えてください。

2度目のシンガポール駐在となる今回も、前回に続いてグレンジに通っています。長男は恥ずかしがり屋な面があり家庭的な学校が向いていると思い、グレンジを選びました。最も素晴らしい点は質の高い先生とスタッフの方々です。入学した当初、担任の先生だけでなく、他の先生・スタッフの方々が、英語のできない長男をサポートし、楽しい学校生活になるよう尽力してくださいました。学習面では、中国語や音楽、アート、体育などを各専門の先生が、生徒一人ひとりの性格を考慮しながら教えてくださいます。二人の子どもたちを見ている先生からフィードバックを聞けるのも保護者としては安心感があります。

父 楽 さんとともに

Q 学校・園で一番好きなことは？

長男はエコ・ガーデンです。菜園で採れた野菜が美味しいそうで、今後菜園が拡大することも楽しみにしています。また、中秋節で月餅や提灯を作るなど、季節の行事も面白いそうです。

次男は、何より園のお友だちです。少人数クラスで、とても居心地が良いようです。

パートタイム日本語教師を募集中

フレンドリーで温かい教師たちの仲間入りをしませんか？
本校では、2023年1月にスタートできるパートタイムの日本語教師を募集しています。
ご興味のある方は、ぜひ下記まで英文の履歴書をお送りください。
desmondkwan@thegrange.edu.sg

449 Yio Chu Kang Road,Singapore 805946
+65-6817-3630
enquiry@thegrange.edu.sg
https://www.thegrange.edu.sg/

スクールバスあり

CPE Reg. No. 200305960W Period of Reg. 28 Feb 2021 – 2 Feb 2023

ISSと広島叡智学園（HiGA）のパートナーシップ

HiGA代表の皆さんとMs. Fiona Edwards、Dr. Dharshini Jeremiah（ISSインターナショナルスクールにて）

（左から）Dr. Dharshini Jeremiah (Academic Director of Teaching & Learning)、Ms. Chan Mun-E (Deputy CEO)、Ms. Fiona Edwards (Academic Director of Pastoral)、HiGA代表の皆さん

9月上旬、ISSは広島叡智学園（HiGA）の先生お二人をお迎えしました。HiGAは、広島近郊の美しい島にキャンパスを構え「平和と持続可能な発展を目指し、より良い未来を創造できるリーダーの育成」を理念とする国際バカロレア認定校です。2019年にISSが同校を訪問したことがきっかけで、両校の交流と専門性・知識の共有を誓い、学校協定を締結しました。今回のHiGAによるISS訪問は、コロナ禍のため実に3年越しの実現となりました。

両校のパートナーシップは、ISSの長期計画においても極めて重要な記念事業と位置付けています。今後も本校はユニークな学習体験を提供教育界に貢献すべく、志を同じくする学校や各機関と連携しながら建設的な関係を築いていきます。

子どもたちが「地球市民」として奉仕の精神を持ち、「人生をより良く生きるためのスキル」を培うため、私たち教員は努力を惜しみません。本校は、地域のコミュニティとともに進化し続けることをお約束します。

◀ 国際バカロレア中等プログラム（IBMYP）の生徒とDr. Dharshini Jeremiah、Ms. Fiona Edwards、HiGAの代表の皆さん（ISSインターナショナルスクールにて）

ISS International School

+65-6475-4188 +65-6939-6117
admissions@iss.edu.sg www.iss.edu.sg
21 Preston Road,Singapore109355 @ISSsingapore #ISSpride

友だちと一緒に「アート」と「スポーツ」を通して心と体を鍛え、「生きる力」の基礎を養います。

専任講師による充実した「アート」と「スポーツ」レッスン

子どもたちの無限の可能性を伸ばすために、アートとスポーツは専任講師による活動を取り入れています。

アートレッスンでは、陶芸作品などを創ります。また、季節やさまざまな行事に合わせた作品をお友だちと協力して製作します。

スポーツレッスンでは、鉄棒・とび箱・縄跳びなどの運動に加え、ルールのある集団遊びも行い、楽しみながら思いきり体を動かします。写生会やスポーツ施設へのお出掛けなど、屋外活動も行っています。

「日・英バイリンガル」の保育活動

毎日の園生活を通して、日本語と英語の両言語に触れることができます。

日本人の先生による保育活動では、四季に準じた日本文化を学んだり、日本式の基本的生活習慣を身につけることができます。

英語の先生による保育活動では、シンガポールならではの多文化のイベントや行事について体験することができます。また、英語専任講師による「フォニックスプログラム」を中心とした、英語のレッスンも取り入れています。

+65-6736-1815（日本語可） info@coco-ro.org 対象年齢 満2〜6歳 保育時間 全日9:00〜15:00（週2・3日の保育にも対応）
20 Devonshire Road, Singapore 239850（サマセット駅から徒歩約5分の便利な立地、通園バスも充実） http://www.coco-ro.org/

シンガポール教育省認定

日系バイリンガル幼稚園

いろは幼稚園 IROHA Kindergarten

――すべては「こどもの育ち」のために――

- 幼児期に大切な「日本人としてのアイデンティティ」をしっかり育成
- 日本の四季・文化・習慣を学びながら、日本語の表現力を豊かに
- 実践的な英語教育を提供し、年中行事体験、テーマ学習を通じ国際力の土台を培う

園見学受け付け中
（事前予約制）
お気軽にお問い合わせください

〈園の活動〉幼児期は「生きる力」の土台を育む大切な時期です。日々の園生活の中で、さまざまな文化学習やワクワクするような体験を積み重ねていきます。昨年スタジアム駅近くへ移転しました。徒歩圏内のSports Hubにある芝生広場や大型水遊び場、Kallang Riverなど静かで広大な敷地で遊んでいます。海外生活を送るお子さまが安心してのびのびと自己を発揮し、笑顔あふれる幼児期を送れるようサポートします。

+65-6908-5086（日本語対応） 対象年齢：18ヵ月〜6歳 保育時間：9:00〜15:00
No.5 Stadium Walk
#03-01 Kallang Leisure Park, Singapore 397693
management@iroha.sg http://www.iroha.sg/

つかさくん、兄のりつくんとご両親

兄弟でお世話になっています。室内が広々としているので毎日思い切り体を動かすことができ、お友だちと走り回って遊んでいるようです。家に帰ってくると楽しそうな様子を話してくれます。長期休暇には「早く幼稚園に行きたい」と言うほど大好きです。

http://kizrookinder.com/
info@kizrookinder.com +65-6466-7011
200 Turf Club Road, #03-12 The Grandstand, Singapore 287994

BOOKS Kinokuniya 紀伊國屋書店 シンガポール本店

日本の雑誌、文庫、実用書、児童書、学習参考書など、幅広い書籍と雑誌を取り揃えて皆さまのお越しをお待ちしています。
「日本製文具」や「日本人学校で使用する教材」などもご用意。
店頭にない書籍のお取り寄せも無料で承ります。

391 Orchard Road #04-20/20B/20C/20E/21
Takashimaya Shopping Centre,
Ngee Ann City, Singapore 238872
+65-6737-5021 +65-6738-0487

2022年10月 シンガポールの中心地、マリーナスクエアに新たに開園

マリーナベイサンズを望む広々とした園内で受ける、最先端の幼児教育

2023年入園受け付け開始
学校見学やオープンハウスも随時行っています。
ご希望の方は、お電話かメール、ウェブサイトよりお申し込みください。

世界的に注目されている「レッジョ・エミリアアプローチ」の教育哲学を採用

「子どもは100の言葉・可能性を持つ」という理念のもと、一人ひとりの個性を大切にしながら、他者を尊重する心を育みます。

大好評、保護者向け「コワーキングスペース」を完備

保護者とのつながりを大切にしているため、園内にはシンガポール随一と評判の、保護者専用「コワーキングスペース」を完備。お子さまの様子を見ながら仕事をしたり、保護者同志の交流の場としても活用できます。

英語と中国語の「バイリンガル・プログラム」

18ヵ月〜6歳までのお子さまを対象とした「言語イマージョンプログラム」を提供。お子さまが自然に2つの言語に興味を持ち、時代を担う「真のバイリンガル」へと導きます。

創造性を育む最先端の設備

「3Dイマーシブアトリエ」と呼ばれる最先端の設備では、お子さまの知的好奇心や創造性を刺激し、教育理念「子どもは100の言葉・可能性を持つ」を体現しています。
また、ロボット教室、料理教室、演劇、音楽、アートなど、放課後プログラムも充実しています。

オープンキャンペーン実施中！
期間中ご入園の場合、K2までの月額保育料が通常の40%に
※詳細は直接、園にお問い合わせください。

Lily Valley Preschool info@lilyvalley.io www.lilyvalley.com.sg
6 Raffles Blvd, #02-27/28 Marina Square, Singapore 039594（MRT シティホール／エスプラネード駅直結）
お電話でのお問い合わせはこちら +65-6980-8250 または +65-6980-8251 +65-9248-4281（携帯電話）

お子さまから大人まで

シンガポールでも日本でも!

冬休み習いごと・ホリデープログラム

華やかなイルミネーションやクリスマスソングが聞こえる季節となりました。
今年は日本で冬休みを過ごされるご家庭も多いことでしょう。
長期休暇を利用して、英語力を高めたり、
苦手科目の克服や、今まで挑戦したことがないことを始めてみませんか。
皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

2022年11月10日現在の情報です。最新情報は各主催者へ直接ご確認ください。

Springでは年3回
「ホリデープログラム特集」をお届けしています!
次回もぜひ、お楽しみに。

☜1年を通じたホリデープログラム・サマースクールはこちらをご覧ください。

ホリデープログラムに参加したご家族の声

ホリデープログラムに参加したことで、長期休暇中も1日の生活にメリハリがつき、時間を有効に活用することができました。

自分の興味がある分野を集中的に学ぶことができました。プログラムが終わっても習いごととして続けていきたいです。

学校では学ぶことができないジャンルのプログラムに挑戦したことで、自信がつきました。

1人で参加することに不安を感じていましたが、すぐにお友だちができました。学校以外のお友だちと交流することで、視野が広がったようです。

Mosaic Play Academy

モザイクプレイアカデミーがワークショップを開催!
「いつもと違う」楽しい冬休みを過ごしませんか?

4つのユニークなワークショップ

◎一緒に謎解き!
「シャーロック・ホームズの本」で
読解力、文章力を鍛えよう

実施日:12月8日(木)・9日(金) または 15日(木)・16日(金)
時　間:14:00〜16:00
対　象:7〜9歳　参加費:SGD150

◎プロのマジシャンが伝授。
「マジック」と「バルーンアート」を体験しよう

実施日:12月9日(金)
時　間:9:00〜12:00
14:00〜17:00
対　象:6〜12歳
参加費:SGD150

◎あなたも古生物学者に?
恐竜について学びながら、
ジュラ紀の世界を探究しよう

実施日:12月12日(月)
時　間:13:00〜15:00(5〜8歳)
15:00〜17:00(9〜12歳)
対　象:5〜12歳
参加費:SGD90

◎ミュージカル&演劇
歌って踊って、ミュージカル作品を演じてみよう

"The Snow Queen and Emperor"
アンデルセン童話を元にしたミュージカルドラマ
実施日:12月5日(月)〜7日(水) または 12日(月)〜14日(水)
時　間:9:30〜11:30、14:00〜16:00
対　象:4〜6歳　参加費:SGD280

"Miracle & Rhyme"
ロアルド・ダールの作品を元にしたミュージカルドラマ
実施日:12月5日(月)〜7日(水) または 12日(月)〜14日(水)
時　間:9:30〜11:30、14:00〜16:00
対　象:7〜12歳　参加費:SGD280

402 Joo Chiat Place, Singapore 428082
☎+65-8031-2371

ワークショップの詳細・お申し込みはこちら

https://mosaicplayacademy.sg/2022/09/19/holidayprogrammes/

Berlitz

「冬の集中コース」受け付け中!

- フルセンテンスで「話す・書く」練習を繰り返し行います。
- フォニックスやライティングのコースをご用意しています。
- 当社独自のカリキュラムで異文化への興味を伸ばします。

◎プライベートレッスン

- ジェネラル英語コース(読み・書き・話す・聞くの4技能)
- 英語ライティング強化コース
- 試験・面接対策
- フォニックス
- 英語以外の言語レッスン(中国語、日本語、フランス語など)

※10レッスン(40分間/1レッスン)より受講可能。
※コースによりお値段が異なります。詳しくはお問い合わせください。
※スケジュールは自由予約制でフレキシブル。
※対面・オンラインまたは組み合わせることも可能です。
※ご兄弟・ご家族同時入会で割引あり。

レッスンの詳細については、
お気軽にお問い合わせください。

Berlitz®

391B Orchard Road #16-01 Ngee Ann City TowerB,
Singapore 238874
✉enquiry.sg@em.berlitz.com　☎+65-6733-7472
https://berlitzsingaporeonline.com/ja

東京インターナショナルスクール キンダーガーテン/アフタースクール

当スクールは、テーマ探究型のカリキュラムで
思考力・表現力を身につける、
英語で学ぶ幼児園・アフタースクールです。

◎キンダーガーテンコース
(年少〜年長対象)

帰国生向けのカリキュラム
生徒募集中

- 1日5時間のレッスン
- 授業前後のお預かりサービス、ランチの提供あり(希望者/有料)
- 学期ごとに定めた学習テーマに関して、さまざまなアクティビティを通して多角的に学びます

◎アフタースクールAdvancedコース(小学1年生〜4年生対象)

- 1日3時間、週3日以上のレッスン
- バスお迎え、学童機能つき
- 帰国子女など一定レベル以上の英語基礎力がある生徒向けの特別クラス

Tokyo iS afterschool kindergarten

〒153-0064
東京都目黒区下目黒 2-20-28 いちご目黒ビル5階
https://tokyois-kg-as.com/

親子でGO! シンガポール イベント情報

11月～1月に開催されるイベント情報

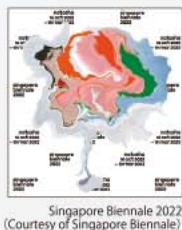
2022年11月中旬現在の情報です。新型コロナウイルスの感染状況により、イベントの開催は直前で変更になる場合があります。最新情報は各主催者へ直接ご確認ください。

クリスマスのイルミネーションが輝く季節となりました。毎年冬休みのこの時期は、インターナショナルスクールでオープンハウスなどが開催され、学習塾では新年度説明会や冬期講習の受け付けが開始されます。皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

最新の イベント情報は こちらから

シンガポール・ビエンナーレ2022 "Natasha"

国際色豊かな4人の芸術監督によるシンガポール・ビエンナーレ2022「Natasha」が、開催されています。日本語ガイドは毎週金・土曜日に実施しています。ご家族皆さまで足を運んでみませんか。

～2023年3月19日(日)
SAM AT TPD
(39 Keppel Road, Tanjong Pagar Distri Park, 089065)
料金：シンガポール内の日本人学校、インター校に通っている生徒・教員は観覧無料

Singapore Biennale 2022
(Courtesy of Singapore Biennale)

詳細はウェブサイトをご覧ください。https://jdguide.exblog.jp/ (JDブログ)

Garden Rhapsody

● The Christmas Special

スーパーツリーに映し出された幻想的な光とクリスマス音楽の世界をお楽しみください。

12月2日(金)～2023年1月2日(月) 19:45～、20:45～
Supertree Grove (Gardens by the bay)

詳細はウェブサイトをご覧ください。
https://www.gardensbythebay.com.sg/en/things-to-do/calendar-of-events/garden-rhapsody.html

Gardens by the Bay

学習塾関連

早稲田アカデミー

● 冬期講習会・新規開講説明会 お申し込み受け付け中

【シンガポール校】 +65-6734-1969 singapore@waseaca.com.sg

冬期講習会
12月26日(月)～29日(木) 前期
2023年1月4日(水)～7日(土) 後期

2023年度 新規開講説明会
1月11日(水) 対象：新小3・4、高校生
1月12日(木) 対象：新小1・2、新小5・6、中学生
1月15日(日) 新小学1年生モデルレッスン

【インター校】 +65-6659-0787 inter@waseaca.com.sg

冬期講習会
12月22日(木)～23日(金) 前期
12月26日(月)～29日(木) 後期

2023年度 新入生説明会
1月 6日(金) 13:00～14:30 対象：小学生～中学生①
1月 7日(土) 13:30～16:30 新小学1年生モデルレッスン＆入塾テスト
1月10日(火) 13:00～14:30 対象：小学生～中学生②
1月13日(金) 13:00～14:30 対象：高校生

1月20日(金) 新学年通常授業 お申し込み締め切り日
1月30日(月) 新学年通常授業 スタート日

お問い合わせ・お申し込みはこちらからどうぞ。https://waseaca-singapore.com/

駿台シンガポール校

● 個別入塾説明会実施中
平日 13:00～16:00

● 各種模試・冬期講習
12月14日(水) 13:00～13:50 新高1準備コース説明会
12月24日(土)～2023年1月8日(日) 冬期講習

お問い合わせ・お申し込みはこちらからどうぞ。
+65-6235-2221
singapore@sundai-kaigai.jp
https://kaigai.sundai.ac.jp/southeast/sg

オービットアカデミックセンター

● 入会個別相談、無料授業体験 随時受け付け中!
12月10日(土) 日能研全国公開模試 対象：小5・6
12月17日(土) SAPIX開成・慶應義塾・慶應女子入試プレ
2023年1月4日(水) SAPIX日比谷・西入試プレ

● 冬期講習
12月22日(木)～24日(土) 冬期講習Ⅰ期
12月25日(日)～28日(水) 冬期講習Ⅱ期
2023年1月4日(水)～6日(金) 冬期講習Ⅲ期

● 2023年度 新年度開講説明会
1月中旬～下旬

お問い合わせ・お申し込みはこちらからどうぞ。
+65-6282-6773
https://orbit.edu.sg

WAOシンガポール

● 冬の集中講座(校舎対面またはオンライン)
12月5日(月)～22日(木)
2023年1月4日(水)～14日(土)
※4回以上から受講可
(インター校生／G1～12、日本人学校生／小・中、早稲渋生対象)

● Axisオンライン(マンツーマン個別指導)・冬の集中講座
12月1日(木)～28日(水)
2023年1月4日(水)～31日(火)
※4回以上から受講可・全教科対応
※2学期の復習・3学期の予習
(受験生／中学・高校・大学入試対象)

● 個別教育相談会
毎週火～金曜日
13:00～15:00(お一人さま30分程度)
※完全予約制／対面またはオンラインで実施します

お問い合わせ・お申し込みはウェブサイトまたはSMSからどうぞ。
SMS専用：+65-9057-0433
https://sg.wao-corp.com/
545 Orchard Road, #16-06 Far East Shopping Centre, Singapore 238882

学習塾KOMABAシンガポール

11月26日(土)～12月8日(木) 早稲渋期末考査対策
12月22日(木)～23日(金) 冬期講習会Ⅰ期
12月25日(日)～28日(水) 冬期講習会Ⅱ期
2023年1月4日(水)～7日(土) 冬期講習会Ⅲ期

お問い合わせ・お申し込みはこちらからどうぞ。
+65-6736-0727
komaba@cradle.asia
http://www.cradle.asia/

さつき学園シンガポール

● 第3回 漢字検定開催
2023年1月28日(土) 検定日 12月16日(金) 締め切り
さつき学園シンガポール

お問い合わせ・お申し込みはこちらからどうぞ。
+65-9833-3240(WhatsApp可)
info@kokugo.sg www.kokugo.sg
491B River Valley Rd, #20-01, Valley Point, Singapore 248371

学校関連

国際基督教大学(ICU)

● ICU生と話そう! オンライン・リベラルアーツ・ラウンジ
11月30日(水)
12月22日(木)

お申し込みはこちらからどうぞ。
https://www.icu.ac.jp/admissions/undergraduate/event/

● 入学者選抜制度
詳細はこちらからどうぞ。
https://www.icu.ac.jp/admissions/undergraduate/exam/

京都先端科学大学

● 2023年9月入学工学部 英語基準入試
(Faculty of Engineering Internatinal Enrollment)
12月1日(木)～2023年1月13日(金) Regular Entry
2023年2月13日(月)～3月10日(金) Final Entry

詳細はウェブサイトをご覧ください。
お問い合わせ・お申し込みはこちらからどうぞ。
https://www.kuas.ac.jp/en/

立命館大学

● Meet Students from our English-medium Undergraduate Programs!
英語学位プログラムで学ぶ在学生(留学生)が各プログラムでの学びや学生生活について座談会形式でお話しします。
12月10日(土) ※イベントは英語で実施します。

● 立命館大学 英語で学位を取得するプログラム説明会
英語で学位を取得するプログラムの概要と入試方式についてご説明します。
2023年1月28日(土) ※イベントは日本語で実施します。

お問い合わせ・お申し込みはこちらからどうぞ。
https://lp.ritsumei.ac.jp/online-events

● オンライン個別相談 随時受け付け中
「プログラムについて知りたい」「出願書類について質問したい」といったご相談も、お気軽にどうぞ。
https://calendly.com/ru-iao/

Canadian International School

● オープンハウス
Lakesideキャンパス
12月2日(金)

お問い合わせ・お申し込みはこちらからどうぞ。
https://www.cis.edu.sg/admissions/open-house

EtonHouse International School

● 入学金の特別ご優待を実施!
2023年1月16日(月)～3月6日(月)
※ご優待は特定のキャンパスのみ利用可能。

詳細はウェブサイトでご確認ください。
お問い合わせ・お申し込みはこちらからどうぞ。
https://bit.ly/3UrqBWi

KiZroo Kindergarten

● 無料体験実施中
ご登録された方は3日間無料で半日・全日の保育を体験できます。
半日 9:00～12:30(ランチ後に降園)
全日 9:00～15:00
対象：ご登録(SGD100)をされた方、満18ヵ月のお誕生月～満6歳のお子さま
無料体験保育はお一人さま1回のみ、ご予約をお願いいたします。

お問い合わせ・お申し込みはこちらからどうぞ。
http://kizrookinder.com/
info@kizrookinder.com
+65-6466-7011

One World International School (OWIS)

● オープンハウス
Nanyang キャンパス
12月3日(土) 9:30
Suntecキャンパス
12月8日(木) 15:45

お問い合わせ・お申し込みはこちらからどうぞ。
https://www.owis.org/admission/events-and-webinars

Overseas Family School

● 個別の学校案内を随時受け付け中
アドミッション担当にお気軽にご連絡ください。
+65-6738-0211
recruitment@ofs.edu.sg

Stamford American International School

● オンライン説明会「Stamford Connects」
12月8日(木)

● 2023年 オープンハウス
1月18日(水) Woodleighキャンパス
1月27日(金) 幼児教育施設(ELV)

お問い合わせ・お申し込みはこちらからどうぞ。
https://www.sais.edu.sg/school-events/

教育面	文化の多様性	「日本語」教育
・高水準の教育を維持 ・IEYC, IPC, IB及びIGCSEに基づいた教育課程を厳正に実施	・70ヵ国以上の国々から約3,000人の生徒が在籍 ・シンガポールのインターナショナルスクールでは他に類を見ない多文化環境で特定の文化に捉われない真の国際教育を提供	・全学年を通じて通常のカリキュラムの中で学習可能 ・年少〜5年生: 日本語母語プログラム（別途授業料不要） ・6年生〜10年生: IB MYP Language & Literature ・11年生〜12年生: IB DP Language & Literature

課外活動およびスポーツ	課外特別プログラム	言語習得
・全学年を対象に充実した課外活動およびコミュニティーサービスを実施 ・選抜チーム（OFS Tigers）だけでなく多岐にわたるスポーツ活動からの選択が可能	・課外活動およびスポーツに加え、特別講師を招聘しての様々なプログラムを展開 ・スポーツから音楽まで幅広い分野からの活動を提供することにより個々の要望をより細かく反映	**英語学習プログラム(Study Preparation Program)** ・総合的な英語力を短期間で習得する充実のサポート ・科学(理科)、数学(算数)及び社会など英語以外の教科においても独自開発のプログラムにより学習をサポート **第二外国語** ・幼稚園からIB Diploma履修の高校３年生まで、多岐にわたる第二外国語の選択も可能

キャンパス

・幼稚部から高等部まで全校児童・生徒が同じ敷地内で共に学ぶ
・MRTパシリス駅と学校の間に無料シャトルバスの運行

Overseas Family School is:
- authorised by the International Baccalaureate (IB), Geneva, Switzerland
- registered with Cambridge Assessment International Education, UK
- accredited K-12 by the Western Association of Schools and Colleges (WASC), USA
- a Member School of International Early Years Curriculum (IEYC) registered with Fieldwork Education, UK
- a Member School of International Primary Curriculum (IPC) registered with Fieldwork Education, UK
- registered by the Committee for Private Education (CPE), Singapore [Registration No.: 199104269R (1/9/2019 - 31/8/2023)]
- EduTrust Certified [Certificate Number: EDU-2-2072 (Validity: 21/12/2019 - 20/12/2023)]

お問い合わせ–随時願書受付
Ms Joyce Chee, Student Recruitment Manager
Overseas Family School
81 Pasir Ris Heights Singapore 519292
Tel: +65 6738 0211 Fax: +65 6733 8825
Email: recruitment@ofs.edu.sg
You may also visit us at http://www.ofs.edu.sg

Cambridge International School

Spring

シンガポール発 グローバル教育を考える本格的教育マガジン